

# 目 次

挨拶文			
	日本学生卓球連盟 会長	兒玉 圭司	2
	文部科学大臣	林 芳正	3
	(公財)日本卓球協会 会長	藤重 貞慶	4
	東京都知事	小池百合子	5
	(一社)東京都卓球連盟 会長	梅原 誠	6
	関東学生卓球連盟 会長	鈴木 一雄	7
	日本学生卓球連盟 幹事長	渡辺 玲史	8
	関東学生卓球連盟 幹事長	島田 翔太	9
大会次第	.....		11
大会役員	.....		12~14
競技日程	.....		17
出場校一覧			
	男 子	.....	18
	女 子	.....	19
競技上の注意	.....		20~21
予選リーグ組み合わせ			
	男 子	.....	22~23
	女 子	.....	24~25
決勝トーナメント			
	男 子	.....	26~27
	女 子	.....	28~29
タイムテーブル	.....		30~32
選手名簿			
	男 子	.....	34~39
	女 子	.....	40~45
歴代優勝一覧	.....		46~47
優勝回数一覧	.....		48
第87回・全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部・記録	.....		50~51
第84回・全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部・記録	.....		52
第14回・全日本学生選抜卓球選手権大会・記録	.....		53
平成30年度 日本学生卓球連盟 役員名簿…所在地一覧	.....		65

表紙写真提供：バタフライ／卓レポ.COM

## ご 挨拶



日本学生卓球連盟

会 長 児 玉 圭 司

88回を迎えた、伝統あるこの全日本大学総合卓球選手権大会（団体の部）にあたり、全国から厳しい予選を勝ち抜いて選出された大学の精鋭が集まり、関東学生卓球連盟主管のもと、墨田区総合体育館において、7月12日（木）から4日間に亘り、盛大に開催されますこと、誠に喜ばしく感謝申し上げます。

「人間の一生はマラソン競走のようなものです。

しかしマラソン競走と考えると、心にゆるみが出てしまう。

人生が50mの短距離競走だと分かってくると、人間もすごみが加わってくる」と人間学の名著として知られている「修身教授録」の中で森信三先生はおっしゃっています。

人生がマラソンのようだと考えていると、大きなチャンスが来たり、ここ一番願晴らなければならぬときに全力を出し損ねることがある。

マラソンだと思うと、「まあ明日でもいいか」と甘えが出てしまう。

普段から50m競走のように、何事にも熱意を込め、全力を尽くしていけば、あらゆる能力は少しずつでも成長していくものです。

しっかりした目標を持って、その目標をクリアしつつ、又次の目標に向かう。

そして成長していく…ということが大事なことだと思います。

選手の皆さんの成長を楽しみに、活気溢れる熱戦を期待しております。

終わりに、本大会の開催にあたり、スポーツ庁、（公財）日本卓球協会、東京都、（公財）東京都体育協会、（一社）東京都卓球連盟、墨田区体育協会、墨田区卓球連盟、江崎グリコ株式会社と、多くのご支援、ご協力を賜りました関係各位に対し、心から感謝申し上げますと共に、本大会の成功を祈念いたしまして、私の挨拶といたします。

## 祝 辞



文部科学大臣

林 芳 正

この度、第88回全日本大学総合卓球選手権大会団体の部が盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

予選大会を勝ち抜かれたチームと前回大会のランキングチーム等が出場する本大会は、大学チームの日本一を決める大会として、全国から多くの選手が集い、スポーツの振興に大きく寄与するものであります。

近年の卓球競技は、本年5月の2018世界卓球選手権スウェーデン大会において女子団体の日本代表選手がメダルを獲得するなど活躍が目覚ましく、多くの方々に感動をもたらしています。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けてますますの躍進が期待されます。

出場される選手の皆さん、日頃の練習の成果をこの舞台で最大限に発揮するとともに、選手同士の親睦を深め、生涯の思い出に残る素晴らしい大会となることを願っております。

結びに、本大会の開催に御尽力されました関係の皆様方に敬意を表しますとともに、本大会の成功を祈念し、お祝いの言葉といたします。

## 祝 辞



公益財団法人日本卓球協会

会 長 藤 重 貞 慶

東日本大震災、平成28年熊本地震から年月が経とうとしておりますが、未だ震災の影響によりご不自由な生活を強いられている多くの皆様方におかれましてはまだまだ今も様々なご苦勞が絶えないかと思ひます。一日も早い復旧、復興、創成をお祈り申し上げます。

さて、全国各地域の代表校が参加し、第88回全日本大学総合卓球選手権大会（団体の部）が、本日から4日間にわたり、ここ墨田区総合体育館において開催されますことは、私どもにとりましても誠に喜ばしいかぎりであります。

'07年より大学生のスポーツの祭典であるユニバーシアード大会に卓球競技が正式に採用されるとともに2020年にはオリンピック競技大会と皆さんにとって大きな目標が出来たことで、ますます精進して頂けるものと期待しているところでありますと共に、大いなる寄与なくして卓球ニッポンの復活はありえないと考えるところであります。

そのような中、先般スウェーデンで開催されました世界選手権大会団体戦では、女子において3大会連続の銀メダルを獲得したことは、皆様の記憶に新しいことと思ひます。その余韻の残る中、日本を代表する有力な大学生選手による真の大学日本一を決める本大会は必ずや選手を熱くさせ、随所で好試合が展開されることが予想されます。

この大会は、大学生の真の力を示す絶好のチャンスです。持てる力をフルに發揮して、母校の名誉のためにも栄冠に向かつて突き進んで下さい。参加される皆さんの若さと闘志あふれるプレーが被災されている方々へのエールとなり、そして伝統と歴史を刻む大会に、そして更に卓球ファンを魅了する名勝負が加えられることを期待しています。「激しいラリーで感動と興奮を」を旗印として、学生卓球がこれからの卓球界をリードして欲しいところです。

終わりに、本大会開催にあたり、種々ご尽力、ご支援賜りましたスポーツ庁、東京都、(公財)東京都体育協会、(一社)東京都卓球連盟、墨田区体育協会、墨田区卓球連盟をはじめ、ご協賛を頂きました江崎グリコ株式会社をはじめ、大会運営にご尽力頂きました関東学生卓球連盟ほか、多くの関係各位に心から敬意と感謝の意を表し、大会の成功を祈念し、祝辞と致します。

以上

## 祝 辞



東京都知事

小池 百合子

「第88回全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部」が、ここ東京において盛大に開催されますことをお慶び申し上げます。また、全国からお集まりの本大会に出場される皆様並びに関係者の皆様に、都民を代表して心から歓迎いたします。

本大会は、全国の子選会を勝ち上がった大学と前年度ランキングベスト8の大学が一堂に会し、卓球の大学日本一を決定する競技水準の高い大会であると伺っております。

本大会に出場される選手の皆様は、学問とスポーツの両立を目指し、体力・知力・精神力を培い、技術の向上に日々努力されていることと思います。これまで積み重ねた練習の成果を存分に発揮して、大学の名誉と誇りを胸に、若者らしい、はつらつとした試合を展開されることを期待しています。また、全国から参加した仲間と交流を深め、思い出に残る大会となるよう願っています。

さて、開催まであと2年となった東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向け、東京都は総力を挙げて準備を進めています。さらに、これを機にスポーツが日常にとけ込み、誰もがいきいきと豊かに暮らせるスポーツ都市・東京の実現を目指して、東京都スポーツ推進総合計画に基づいた施策を精力的に展開してまいります。引き続き、皆様の御支援と御協力をお願いいたします。

結びに、日本学生卓球連盟をはじめ、本大会の開催に御尽力された関係者の皆様に深く敬意を表するとともに、本大会の御成功を祈念して挨拶いたします。

## 歓迎の挨拶



一般社団法人東京都卓球連盟  
会長 梅原 誠

第88回全日本大学総合卓球選手権大会団体の部が7月12日から7月15日の4日間にわたり、墨田区総合体育館で開催される運びとなりました。

参加されました選手の皆様方を、東京都卓球連盟を代表して心から歓迎申し上げます。

さて先般スウェーデンで開催されました世界卓球選手権大会では期待と注目の中、日本選手たちが活躍してくれました。女子は三大会連続銀メダル、男子は学生卓球連盟OBの水谷選手、丹羽選手、大島選手らが奮闘してのベスト8は卓球人の胸を熱くしてくれたことはまだ記憶に新しいところであります。

日本学生界のレベルは個々の努力と関係各位の献身的なご指導のおかげで、かなり上がってきていると確信しているところでありますが、中国を破るためにひとりひとりが強い志を持ち、更なる前進のための訓練を積まれることを心から期待しております。

選手諸君のご健闘を祈念申し上げ、大会の成功を願い歓迎の挨拶といたします。

## 歓迎のことば



関東学生卓球連盟

会長 鈴木 一 雄

新緑の濃さが一層輝く季節に、第84回大会に続き4年ぶりここ墨田区総合体育館において「第88回全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部（通称インカレ）」を開催する事となりました、参加されます選手・役員そして各大学関係者の皆様に主管学連である関東学生卓球連盟を代表し心から歓迎申し上げます。

さて本年4月29日から5月6日迄スウェーデン・ハルムスタッドで世界卓球選手権大会団体戦が行われ女子は銀メダル獲得・男子は惜しくもメダルを逃しベスト8に入賞、中でも男子張本選手はじめ女子伊藤選手・平野選手等日本卓球界の若い選手の活躍が数多く取り上げられ近い将来日本卓球が世界の頂点への期待が一層高まりました。また2年後の2020年には東京オリンピック・パラリンピック開催予定であり卓球競技は多くのメダル獲得が期待されます。

本大会は88回を迎え日本の学生卓球界団体戦の頂点を決定する歴史ある大会であり最も激しい戦いが毎年繰り広げられ数々の名勝負も語りつがれております、参加される選手諸君この大舞台の場で母校の名誉と誇りをかけ日頃の厳しい練習の成果を発揮し白熱したすばらしい試合を展開して頂きたいと思っております。

最後に本大会の開催にあたりご協力ご支援を頂きましたスポーツ庁・（公財）日本卓球協会・東京都・（公財）東京都体育協会・（一社）東京都卓球連盟・墨田区体育協会・墨田区卓球連盟他ご協賛を頂きました江崎グリコ（株）はじめ運営に尽力頂きました審判員の皆様・関東学連幹事諸君ほか多くの関係各位に感謝申し上げます。

## 大会開催にあたり



日本学生卓球連盟

幹事長 渡辺 玲史

第88回全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部開催にあたり、一言挨拶申し上げさせていただきます。本年で88年続く伝統ある本大会がここ墨田区総合体育館で本年も多くの方に支えられながら開催されることに深く感謝の気持ちを申し上げます。

また、各地域の厳しい予選を勝ち抜かれた代表校の選手の皆様、ご出場おめでとうございます。

本大会は大学界の団体戦日本一を決める大会であり、選手の皆様はこの日の為にチーム一丸となって練習をされてきたことでしょう。また、同時に今回は平成最後の全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部となります。平成最後に相応しい熱戦が繰り上げられることを期待しております。

先日行われたスロベニアオープンでは日学連所属の及川瑞基選手が優勝、香港オープンでは吉村和弘選手が優勝と大学生の活躍は目覚ましいものです。本大会に出場されている皆様も「学生卓球を制するものは世界を制す」という気持ちでより高みを目指して欲しいです。

最後になりましたが本大会を開催するにあたりご協賛くださいました江崎グリコ株式会社様、ご後援くださいましたスポーツ庁、公益財団法人日本卓球協会、東京都、公益財団法人東京都体育協会、一般社団法人東京都卓球連盟、墨田区体育協会、墨田区卓球連盟の関係者の皆様、また主管の関東学生卓球連盟や大会運営に協力して頂く役員の方々に厚く御礼申し上げますとともに、選手の皆様の御健闘をお祈りしております。



## 第88回全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部の開催にあたり



関東学生卓球連盟

幹事長 島田 翔太

第88回全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げさせていただきます。

本大会が、関東学生卓球連盟主管のもと、ここ墨田区総合体育館にて盛大に開催されることを誠に喜ばしく思います。

各地区の厳しい予選を勝ち抜き、全国からお越しいただいた選手の皆様、ご出場おめでとうございます。並びに関係各位の皆様、ようこそ墨田区総合体育館へ。関東学連役員、関係者一同、心より歓迎申し上げます。

本年度関東では、5月に行われた世界卓球団体戦を皮切りに、春秋のリーグ戦、全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部など、有数の団体戦が目白押しとなっております。中でも、各地域の厳しい予選会を勝ち抜いた全国の大学生が一同に会し、日本の大学の頂点を目指すこの全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部は、80回を超える歴史がある大会であるとともに、日本で行われている団体戦でもトップクラスのレベルを誇っています。

出場される選手の皆様には、各地区の代表として又大学の榮譽のため日頃の練習の成果を十二分に発揮し、学生ナンバーワンを目指し正々堂々プレーされることを期待しております。また、本大会を通じて自分自身の成長を遂げ、選手の皆様の中から東京オリンピックに出場する選手が出ることを期待しています。

1年後には元号も平成から変わっていますので、本大会は平成最後の全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部となります。平成最後のインカレで、永く記憶に残る熱戦が展開されることを願います。

最後になりましたが、今大会の開催にあたり御協力頂きました関係各社・各位の皆様、審判団の皆様、関東学連OB・OG卓球連盟の皆様など、多くの方々に心より感謝申し上げ、挨拶とさせていただきます。

# Nittaku®

(岡山リベッツ / ニッタク契約選手)

## 森 蘭 政 崇 × ファスタークG-1



ファスタークG-1  
NR-8702 ¥6,000 +税  
裏ソフトラバー 中・厚・特厚

平成29年度全日本選手権大会  
混合ダブルス優勝、男子シングルス3位

Masataka  
Morizono  
僕はG-1でいく。



プラ3 スタープレミアム  
NB-1300 3個入 ¥1,080 +税

# 大会次第

I	主将会議	7月12日（木）	12：00～
II	開会式	7月12日（木）	13：00～
	1. 選手整列		
	2. 開会宣言	大会委員長	渡 邊 玲 史（日学連幹事長）
	3. 君が代斉唱		
	4. 開会の辞	大会会長	兒 玉 圭 司（日学連会長）
	5. 歓迎の辞	大会副会長	鈴 木 一 雄（関東学連会長）
	6. 賞杯返還	優勝旗・優勝杯・川島旗・文部科学大臣杯 前年度優勝校	男子 明治大学 女子 早稲田大学
	7. 競技上の注意	審判長	佐々木 修（関東学連理事）
	8. 選手宣誓	選手代表	渡 辺 裕 介（明治大学） 徳 永 美 子（早稲田大学）
	9. 解散		
III	第1日目・競技開始 予選リーグ	7月12日（木）	14：30～
IV	第2日目・競技開始 予選リーグ	7月13日（金）	9：30～
V	決勝トーナメント抽選会	7月13日（金）	17:30～（予定）
VI	第3日目・競技開始 決勝トーナメント・1回戦・2回戦・準々決勝	7月14日（土）	9：30～
VII	第4日目・競技開始 決勝トーナメント・準決勝・決勝	7月15日（日）	9：30～
VIII	表彰式・閉会式	7月15日（日）	15:00～（予定）
	1. 役員・選手整列		
	2. 成績発表	審判長	佐々木 修（関東学連理事）
	3. 表彰	大会会長	兒 玉 圭 司（日学連会長）
	4. 閉会の辞	大会副会長	鈴 木 一 雄（関東学連会長）
	5. 閉会宣言	大会副委員長	島 田 翔 太（関東学連幹事長）
	6. 解散		

## 大会役員(1)

会 長	兒 玉 圭 司								
副 会 長	松 原 曉 美	田 代 発 造	鈴 木 一 雄	高 島 規 郎					
参 事	松 本 秀 幸	遠 藤 美 武	西 田 佳 宏	柴 田 幸 男					
	河 村 耕 作								
顧 問	吉 田 房 彦	久保田 盛 夫	甘 竹 秀 雄	岡 部 泰 治					
	渋谷 五 郎	松 崎 キミ代	勝 英 雄						
参 与	鈴木 一 進	北 原 滋 夫	武 山 嘉 成	原 田 宜 亮					
	齊 藤 進								
監 査 役	中 嶋 常 夫	鈴 木 達 也							
総 務	(日学連役員)								
	西 村 卓 二	久 保 陽	黒 羽 隆 二	牛 山 幸 彦					
	中 村 秀 樹	北 里 嘉 則	本 間 雅 人	河 原 智					
	佐 藤 真 二	氏 田 知 孝	米 塚 雅 弘	川 波 豊					
	小 野 誠 治	野 嶋 仁 志	浜 田 美 穂	田 中 和 穂					
	(関東学連役員)								
	細 井 孝 一	鄭 泰 應	渡 邊 勝 美	櫻 井 茂 雄					
	宮 本 勝 典	太 田 秀 明	佐々木 修	沼 田 政 之					
	多 賀 康 之	小 野 博 良	古 谷 修 一	池 田 由美子					
	板 垣 賢 一	恒 川 明 久	矢 島 淑 雄	江 尻 雄 一					
	高 山 幸 信	人 見 剛	高 宮 啓	長 崎 隆 志					
	永 山 健 一	長 田 拓 也	小 林 操	君 波 範 明					
幹 事	渡 辺 玲 史	小 見 真	宮 崎 孝一郎						
	森 俊 平	杉 山 宗	島 田 翔 太	高 崎 謙 也					
	瀬 瀬 敦 大	峯 山 健 一	溝 口 奈 都	松 浦 秀 哉					
	西 村 銀次郎								
	森 大 成	山 中 俊 輝	西 山 北 大	塚 田 敬 介					
	小 林 良 平	秋 吉 葉	岩 田 真 央	井 上 惠 莉 奈					
	大 城 優 輝								

## 大会役員(2)

○=責任者

大会委員長	渡辺玲史 (日学連幹事長)		
大会副委員長	島田翔太 (関東学連幹事長)	峯山健一 (関西学連幹事長)	纈纈敦大 (東海学連幹事長)
審判長	佐々木修 (関東学連理事)		
副審判長	杉本豊久 (関東学連ルール委員)	鈴木静香 (関東学連ルール委員)	島田翔太 (関東学連幹事長)
会計担当	○鈴木達也 (関東学連副理事長)	宮崎孝一郎 (日学連会計)	西山北大 (関東学連会計)
進行担当	○黒羽隆二 (関東学連理事長)	島田翔太 (関東学連幹事長)	
会場担当	○長田拓也 (関東学連理事)	黒目和樹 (関東学連幹事)	
マイク担当	○鈴木美桜 (関東学連幹事)	荒井咲季 (関東学連書記)	
記録担当	○恒川明久 (関東学連理事)	巽晶太郎 (関東学連幹事)	
掲示担当	○多賀康之 (関東学連理事)	堀津有貴 (関東学連幹事)	
報道担当	○恒川明久 (関東学連理事)	小見真 (日学連書記)	
渉外担当	○太田秀明 (関東学連理事)	渡辺玲史 (日学連幹事長)	
接待担当	○板垣賢一 (関東学連理事)	宮崎孝一郎 (日学連会計)	
受付担当	○多賀康之 (関東学連理事)	西山北大 (関東学連会計)	
救護担当	○池田由美子 (関東学連理事)	小見真 (日学連書記)	
組み合わせ担当	○恒川明久 (関東学連理事)	島田翔太 (関東学連幹事長)	
プログラム作成担当	○恒川明久 (関東学連理事)	西山北大 (関東学連会計)	
式典担当	○鈴木達也 (関東学連副理事長)	島田翔太 (関東学連幹事長)	
ラケット検査担当	○杉本豊久 (関東学連ルール委員)	鈴木静香 (関東学連ルール委員)	富永忠男 (関東学連ルール委員)

## 大会役員(3)

### 審判関係

審判長	佐々木 修	
副審判長	杉本 豊久	(兼ラケットコントロール)
副審判長	鈴木 静香	(兼ラケットコントロール)
ラケットコントロール	富永 忠男	

### (東京)

#### 審判員

飯塚 ひろみ  
池島 孝子  
池田 千晶  
板垣 洋子  
井上 愛子  
今井 俊明  
内野 ひとみ  
大前 ケイ子  
木村 清二  
貝沼 正三  
片寄 慶子  
唐澤 以久子  
北原 京子  
五屋 納子  
近藤 綾子  
酒井 千鶴子  
櫻田 喜久子  
四ノ宮 由紀子  
杉本 豊久  
高橋 喜治  
立崎 玉枝  
野津 宏子  
松尾 高顕  
三浦 弘子  
武藤 弘佳  
目時 敦子  
八峠 正規  
横尾 文代

### (神奈川)

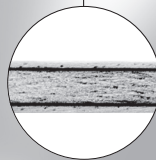
長井 渉

### (埼玉)

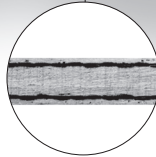
新井 久子  
市川 輝子  
大内 俊恵  
梶山 佐代子  
岸本 友子  
後藤 幸子  
小沼 りつ子  
佐藤 トシ子  
鈴木 光男  
鈴木 ミサ子  
鈴木 節子  
瀬戸山 ゆみ子  
高橋 博子  
高橋 千代子  
田嶋 秀夫  
谷脇 良子  
内藤 美枝  
平賀 定雄  
藤田 進  
星野 智子  
満田 三智子  
神酒井 節  
茂木 善行  
森山 久  
保永 博江  
山口 由美  
山本 真実

# あなたのプレーを“強化”する REINFORCE SERIES

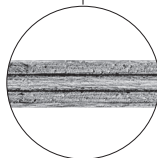
様々なカーボンの中芯材のすぐ横に挟み込む事によって、  
木材のコントロール性能を持ちながらも特殊素材の反発力を加えた。  
プレイヤーの打球に威力と安定性を与える  
「リーンフォース」シリーズ



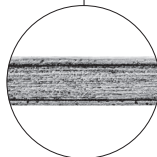
**リーンフォースHC** 9,000円+税 [TG-143]  
硬質なUDカーボンを採用したスピード重視型



**リーンフォースAC** 9,000円+税 [TG-133]  
アラミドカーボン搭載の高性能ラケット



**リーンフォースSI** 9,000円+税 [TG-123]  
木材とカーボンの特徴を合わせ持つ



**リーンフォースLT** 9,000円+税 [TG-113]  
軽量で扱い易い安定重視型

**Yasaka**<sup>®</sup>

# お店で? 通販で? どちらも国際卓球

■国内最大級の品揃えと創業59年目を迎える卓球ショップとして培ってきた経験・知識を活かしたアドバイスで卓球ファンの皆様にご支持いただいている国際卓球。初心者の方から上級者の方、若い方からご年配の方まで男女共に幅広くご来店をいただいています。これから卓球を始めたいと思っている方も大歓迎。ぜひ一度お立ち寄り下さい。店舗は高田馬場・渋谷・上大岡・町田・所沢にあり、各メーカー製品をはじめ、他では手に入らないこだわりの国際卓球オリジナル製品もご用意して皆様のご来店をお待ちいたしております。遠方のお客様やご来店のお時間が取れないお客様には全国即日発送で大好評の「通販αライン」が便利です。



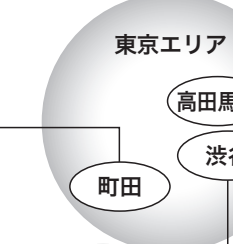
**所沢店 04-2991-1050**  
埼玉県所沢市くすのき台3-4-7  
(西武線所沢駅東口3分)



**本店 03-3205-1601**  
東京都新宿区高田馬場1-28-18  
(高田馬場駅各線いずれも3分)



**町田店 042-721-7041**  
東京都町田市原町田1-13-1  
(JR町田駅ターミナル口3分)



## ShopMap

【各店営業時間】10:00~19:00

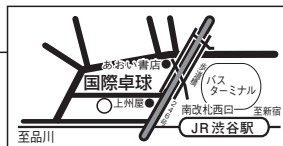
※上大岡店・町田店・所沢店は、毎週月曜日定休。  
(月曜日が祝日の場合は翌日火曜日が振替定休)



**上大岡店 045-844-2420**  
横浜市港南区上大岡西2-9-28  
(京浜急行上大岡駅西口3分)



**渋谷店 03-3463-1660**  
東京都渋谷区桜丘町1-6  
(JR渋谷駅南改札西口3分)



■国際卓球では実際に用具を手にとって選んでいただけるよう全店舗品揃えには特に力を入れています。ラケット・ラバーをはじめシューズ・ゲームウェア・バッグやケース類・メンテナンス用品・書籍・DVD等も充実の在庫。もちろん各社の新製品も随時入荷しております。卓球用品の事なら当店におまかせ下さい。

■用具選びに迷った時には経験豊富な各店スタッフが最適なアドバイスをさせていただきます。ラバー・ラケットの重さのご要望などもお気軽にお申し付け下さい。シューズやウェア類もドンドンご試着下さい。また、お買い上げいただいたラバーの貼り替えも無料でおこなっておりますのでぜひご利用下さい。

### ※国際卓球渋谷店 移転予定のお知らせ

本年8月頃をめどに渋谷店を移転予定です。詳細が決まり次第、HP等にてお知らせさせていただきます。

## LINE@ 情報発信中です!

### ★友達登録の方法

**方法1** 【その他】⇒【友だち追加】⇒【QRコード】より  
右記の登録したい店舗のQRコードを読み取る。

**方法2** 【その他】⇒【友だち追加】⇒【ID検索】より  
【@kokusai\_登録したい店舗名】と入力。

★セール・イベントなどのお得な情報をLINEでお届けします。

高田馬場本店  
03-3205-1601



@kokusai\_baba

上大岡店  
045-844-2420



@kokusai\_kamiooka

所沢店  
04-2991-1050



@kokusai\_tokorozawa

渋谷店  
03-3463-1660



@kokusai\_shibuya

町田店  
042-721-7041



@kokusai\_machida

通販αライン  
0120-5931-40



@kokusai\_web



〈国際卓球 facebook〉



〈国際卓球 Twitter〉



〈国際卓球 instagram〉



■国際卓球の各店舗よりメールマガジンを配信中。  
詳細はホームページにてご案内しております。

### 通販αラインはこちら

☎ 0120-5931-40 ※ホームページから [www.kokusaitakkyu.com](http://www.kokusaitakkyu.com)

**即日発送!!**

★在庫のある商品で、午後4時(日曜・祝日は午後1時)までいただいた御注文につきましては、ほぼ当日中に発送させていただきます。

**送料がお得!!**

★お買い上げ金額が¥8,000以上で送料無料です。(一部地域を除きます)





## 競 技 日 程

第1日	7月12日(木)	13:00	開会式
		14:30~18:30	男女予選リーグ
第2日	7月13日(金)	9:30~17:30	男女予選リーグ
		17:30	男女決勝トーナメント抽選会
第3日	7月14日(土)	9:30~17:30	男女決勝トーナメント1回戦~準々決勝
最終日	7月15日(日)	9:30~15:00	男女決勝トーナメント準決勝・決勝
		15:00	閉会式

### 〈本大会の試合形式について〉

本大会は予選リーグと決勝トーナメントに分けて試合を行い優勝を決定します。

#### 〔予選リーグ〕

参加男子48校、女子48校をそれぞれ3校ずつ16ブロック(A~Pブロック)に分け、3校総当りのリーグ戦を行い、その結果各ブロック1位、2位が決勝トーナメント(1番~32番)に進出できる。

決勝トーナメントには各ブロックより2校出場できるが、勝ち点と同じ場合は、得点率、セット取得率の順で決定する。

#### 〔決勝トーナメント〕

予選リーグにおいて各ブロック1位、2位になった大学(男女共各32校)間でトーナメント方式にて行う。なお、決勝戦は校歌斉唱を行います。

#### 〔決勝トーナメント組み合わせ方法〕

決勝トーナメント組み合わせは、予選リーグ終了後〔7月13日(金)午後5時30分より(予定)〕審判長及び決勝トーナメント出場チーム責任者出席のもとで決定する。

##### ①予選1位通過校(16校)

Aブロック 1番(第1シード)に入れる

Bブロック 32番(第2シード)に入れる

C・Dブロック 抽選にて16番、または17番(第3~第4シード)に入れる

E・F・G・Hブロック 抽選にて8番、9番、24番、25番(第5~第8シード)に入れる

I~Pブロック 抽選にて4番、5番、12番、13番、20番、21番、28番、29番(第9~第16シード)に入れる

##### ②予選2位通過校(16校)

予選リーグ2位通過校は、予選リーグで対戦したチームと反対側のトーナメントゾーンに振り分けて抽選する

##### ③抽選については予備抽選を行って抽選の順番を決めた後、本抽選に入る。予備抽選を引く順番は予選リーグのプログラム番号の若い順とする。

また、決勝トーナメントの抽選に関しては地域性は一切考慮しない

注) 本大会は予選リーグ、決勝トーナメント共4単1複(男女共)方式を採用して試合を行います。

ただし、男女共3点先取で勝敗を決するが1番~5番までのうち3番をダブルスとし、1番、2番のシングルスに出場した選手同士ではダブルスは組めないものとします。

又、外国人留学生のベンチエントリーは2名まで、出場は1試合につきそのうち1名の単複いずれか1回のみとします。

## 平成30年度・第88回 全日本大学総合卓球選手権大会 (団体の部) 出場校一覧・男子

<p style="text-align: center;">無条件出場      8校</p> <p>明 治 大 学 専 修 大 学 愛 知 工 業 大 学 筑 波 大 学 中 央 大 学 早 稲 田 大 学 法 政 大 学 埼 玉 工 業 大 学</p>	<p style="text-align: center;">関 東      11校</p> <p>日 本 大 学 駒 澤 大 学 日 本 体 育 大 学 國 學 院 大 学 大 正 大 学 東 洋 大 学 東 京 経 済 大 学 東 海 大 学 慶 應 義 塾 大 学 獨 協 大 学 立 正 大 学</p>	<p style="text-align: center;">関 西      6校</p> <p>関 西 学 院 大 学 立 命 館 大 学 京 都 産 業 大 学 同 志 社 大 学 大 阪 経 済 法 科 大 学 関 西 大 学</p>
<p style="text-align: center;">北海道      3校</p> <p>札 幌 国 際 大 学 札 幌 大 学 北 海 学 園 大 学</p>	<p style="text-align: center;">東 海      4校</p> <p>朝 日 大 学 中 京 学 院 大 学 中 京 大 学 三 重 大 学</p>	<p style="text-align: center;">中 国      4校</p> <p>岡 山 商 科 大 学 広 島 大 学 山 口 大 学 岡 山 大 学</p>
<p style="text-align: center;">東 北      4校</p> <p>東 北 福 祉 大 学 東 北 大 学 東 日 本 国 際 大 学 八 戸 工 業 大 学</p>		<p style="text-align: center;">四 国      2校</p> <p>高 知 工 科 大 学 松 山 大 学</p>
<p style="text-align: center;">北 信 越      2校</p> <p>新 潟 大 学 北 陸 大 学</p>		<p style="text-align: center;">九 州      4校</p> <p>西 日 本 工 業 大 学 福 岡 大 学 熊 本 学 園 大 学 鹿 児 島 国 際 大 学</p>

平成30年度・第88回 全日本大学総合卓球選手権大会  
(団体の部) 出場校一覧・女子

無条件出場 8校	関東 12校	関西 7校
早稲田大学 日本体育大学 神戸松蔭女子学院大学 東京富士大学 青山学院大学 愛知工業大学 朝日大学 金城大学	中央大学 専修大学 日本大学 國學院大学 筑波大学 大正大学 淑徳大学 東京女子体育大学 東洋大学 東京経済大学 慶應義塾大学 日本女子体育大学	同志社大学 関西学院大学 近畿大学 龍谷大学 立命館大学 関西大学 京都産業大学
北海道 2校	東海 4校	中国 4校
札幌大学 札幌国際大学	中京大学 中京学院大学 愛知大学 中部大学	岡山商科大学 岡山大学 広島大学 山口大学
東北 3校		四国 2校
東北福祉大学 東北学院大学 富士大学		高知工科大学 松山大学
北信越 2校		九州 4校
新潟大学 新潟産業大学		福岡大学 志學館大学 熊本学園大学 東筑紫短期大学

# 競技上の注意

審判長 佐々木 修

平成30年6月1日一部改訂の日本卓球ルールおよび日本学生卓球連盟事業実施細則を併用して適用し実施します。

卓球競技は全てスポーツマンシップに則り、ルールを遵守し、立派なマナーのもとに、正々堂々と競技を行われなければなりません。

## ラケット検査について

- \*本大会にラケットコントロールセンターが設置された場合は、このセンターでは無作為に選ばれた選手のラケットについて、ラバーの厚さ、表面の平坦性、有害な揮発性物質の存在などを含むすべての規定を守っているかどうか検査し、そのラケットの正当性についてチェックする。
- \*ラケットコントロール検査は、団体戦における指定された個々のマッチにおいては、マッチ前に検査が行われるものとする。
- \*マッチ前のラケット検査を受けなかった場合には、試合終了後に受けなければならない。
- \*試合前の検査に合格しなかったラケットは、その試合では使用できないので、「別のラケット」を使用しなければならない。使用した「別のラケット」は試合終了後に検査を受けなければならない。もし試合後の検査でラケットが合格しない場合、そのラケットを使用した競技者にペナルティーが科せられる。
- \*全ての競技者には、希望すれば試合開始前までにラケットの自主（ボランティア）検査を受けることができる。

## 1. 卓球台、ボール、用具、服装等について

- ・卓球台の色はブルーを使用する。
- ・使用球は公認の「40mm白色スリースター」を使用する。  
各チームは、「ボール選択所」で2球選び、ベンチに入った時に審判員に渡してください。
- ・ラケット本体を覆うラバーは、その摩擦特性、外見、色、構造、表面等の競技性能に、物理的、化学的その他の処理による変化、修正を与える事なしに、JTAAあるいはITTFに公認された状態で使用されなければならない。なお、外国製ラケットでJTAAのマークがないもの、JTAAの刻印がないものを使用する場合、予め試合開始1時間前までに、審判長の許可（「ラケット使用許可書」が必要）を受けること。
- ・ラバーはラケット本体より大きかったり、小さかったりしないこと。
- ・ゲーム中ラケットを破損した場合、スペアラケットかプレー領域内で手渡されたものと交換し、すぐにプレーをすること。
- ・団体戦に出場するチームの全選手及び個人戦でダブルスを組む競技者は、靴及び靴下、服装についての広告の数、大きさ、色及びデザインを除いて、同じ服装で競技しなければならない。
- ・競技服装（シャツ、ショーツ、スカート）はJTAAの公認マークの付いている物を着用すること。
- ・同じ服装による対戦を避けるため、色、柄、の異なった2種類以上の服装を用意すること。
- ・もし、似かよった服装でお互いが服装を代えることを同意しない場合は主審がくじ（拳）で決める。
- ・リストバンド、サポーター、ヘアバンド、スパッツにつける広告は、メーカーの商標・ロゴは1ヶ所とし、12cm以下であること。但し、（財）日本卓球協会公認用具指定業者の製品のみ認められる。

## 2. サービスについて

- ・競技者の行うサービスが基本ルールの要件を満たしているかどうかを、主審または副審が確信できるようにサービスを行うことは、競技者の責任であり、どちらの審判員もサービスが正規のサービスであるか否かを判定することができる。
- ・サービス動作を開始してから打球まで、体の一部又は着用している物で、ボールをレシバーから隠してはならない。
- ・ボールが手のひらから離れたら、すぐにフリーアームをボールとネットとの間の空間の外に出さなくてはならない。
- ・サービス開始時にフリーハンドの手のひらを開きその上に掴むことなく、自由に転がる状態でボールを乗せ静止させる。
- ・ボールに回転を与えることなく、プレーイングサーフェスよりも高い位置で、しかもエンドラインの後方より、ほぼ垂直に16cm以上投げ上げ、落下する途中を打たなければならない。なお、手のひらから離れた後、

ボールを斜めに投げ上げることやプレーイングサーフェスより低い位置から投げ上げると“フォルト”になる。

### 3. 団体戦の出場について

- ・団体戦に出場する選手は連続して競技をする場合を除き、前試合が終了したら、事前に服装・ゼッケンなど競技のできる体勢を整えておき、直ちにコートに入らなければならない。
- ・競技領域に認められた者以外の立ち入りを禁止する。

### 4. 促進ルールについて

- ・両方の競技者または組のポイントスコアの合計が少なくとも18ポイント（9-9・10-8または8-10）に達した場合を除いて、ゲーム開始後10分を経過しても終了しない場合は促進ルールが適用される。また、それ以前でも双方の競技者または組の要請あった場合には促進ルールは適用される。促進ルールが適用された場合は、そのマッチの残りのゲームは促進ルールで行われる。

### 5. タイムアウト制について

- ・タイムアウトの要求は、ゲーム中ラリーとラリーの間のみでき、その際に手で「T」の字を作ってその意思を示し、1マッチにおいて1分以内“タイムアウト”を1回要求することができる。
- ・タイムアウト終了後、まだタイムアウトを要求していない選手または組が続けてタイムアウトを希望する場合、一ヶ所のラリーとラリーとの間に連続して取ることができる。
- ・競技者（組）と監督の意見が異なった場合は、監督の要求が優先される。

### 6. 抗議、アドバイスについて

- ・団体戦の抗議は、問題が生じたチームの監督のみが行うことができる。主審または副審等による事実の判定に対し抗議することはできない。
- ・団体戦において、競技者はベンチにいることを認められた誰からでもアドバイスを受けることができる。また、競技者はアドバイスによって競技が遅れさえしなければ、ラリー中を除いていつでもアドバイスを受けることができる。

### 7. バッドマナーの取り扱い、ペナルティーの移動について

- ・競技者または監督・コーチは相手競技者に対し不当な影響を与え、観客に不快感を与え、ゲームの評判を落とすようなクセや態度（大声で叫び汚い言葉を使う、故意にボールを蹴ることや競技領域に打って出す、卓球台やフェンスを乱暴に扱う行為）や無断でラケットの交換、競技役員の指示を無視するなどが含まれる。
- ・ポイントが決定した後は、速やかに次のサービス体勢、あるいはレシーブ体勢をとり、みだりに時間を取るようなことなく、競技のスピードアップをはかること。直ちに行動に移さないときは、「スロープレー」としてバッドマナーとして対処する。
- ・バッドマナーに対して、最初はイエローカードによる警告がなされるが、2回目以降はイエローカードとレッドカードが同時に掲示され、相手競技者に得点（1点または2点）が与えられる。さらなる不正行為を続けた場合は、主審は直ちに競技を中断し、審判長に報告すること。
- ・団体戦の中でダブルスを組む競技者が、そのダブルスの試合以外で科せられたバッドマナーの警告は、そのままダブルスのペアーに持ちこまれて継続ペナルティーの対象となる。

### 8. 横幕・応援旗の掲示について

- ・応援用具（旗、のぼり、ボード）に記載されている内容は、参加しているチームまたは個人を応援するものに限る。なお、校旗、部旗等は自チームの試合が終了した後、速やかに撤去すること。
- ・校旗、部旗は縦1.5m×横2m以内とし、校章またはシンボルマークは中央に入れ、縦か横表示の卓球部名が入っているもの。
- ・縦幕は原則として許可しない。また前項の旗を縦に長くして掲示することはできない。

### 9. 一般的注意事項

- ・フロア内でのカメラ、ビデオ撮影は「報道」と許可された場合と、チーム選手のプレーを撮影するためのビデオカメラ等は1台のみが認められる。
- ・盗難予防のために、試合中は自分の持ち物を知人に預けるなどして絶対に放置しないこと。万一被害にあっても一切の責任を負いません。

平成30年度・第88回・全日本大学総合選手権大会（団体の部）  
男子・予選リーグ組み合わせ（その1）

Aブロック		1	2	3	勝点	順位
1	明治大					
2	東北大					
3	山口大					

Eブロック		13	14	15	勝点	順位
13	中央大					
14	松山大					
15	大阪経済法科大					

Bブロック		4	5	6	勝点	順位
4	専修大					
5	京都産業大					
6	岡山大					

Fブロック		16	17	18	勝点	順位
16	早稲田大					
17	福岡大					
18	八戸工業大					

Cブロック		7	8	9	勝点	順位
7	愛知工業大					
8	慶應義塾大					
9	熊本学園大					

Gブロック		19	20	21	勝点	順位
19	法政大					
20	新潟大					
21	東海大					

Dブロック		10	11	12	勝点	順位
10	筑波大					
11	東日本国際大					
12	北陸大					

Hブロック		22	23	24	勝点	順位
22	埼玉工業大					
23	東北福祉大					
24	鹿児島国際大					

平成30年度・第88回・全日本大学総合選手権大会（団体の部）  
男子・予選リーグ組み合わせ（その2）

Iブロック		25	26	27	勝点	順位
25	立命館大	/				
26	獨協大		/			
27	北海学園大			/		

Mブロック		37	38	39	勝点	順位
37	國學院大	/				
38	岡山商科大		/			
39	札幌大			/		

Jブロック		28	29	30	勝点	順位
28	日本大	/				
29	関西大		/			
30	札幌国際大			/		

Nブロック		40	41	42	勝点	順位
40	中京学院大	/				
41	東京経済大		/			
42	西日本工業大			/		

Kブロック		31	32	33	勝点	順位
31	駒澤大	/				
32	同志社大		/			
33	三重大			/		

Oブロック		43	44	45	勝点	順位
43	関西学院大	/				
44	東洋大		/			
45	中京大			/		

Lブロック		34	35	36	勝点	順位
34	大正大	/				
35	朝日大		/			
36	広島大			/		

Pブロック		46	47	48	勝点	順位
46	日本体育大	/				
47	高知工科大		/			
48	立正大			/		

平成30年度・第88回・全日本大学総合選手権大会（団体の部）  
女子・予選リーグ組み合わせ（その1）

Aブロック		1	2	3	勝点	順位
1	早稲田大	/				
2	東北福祉大		/			
3	中部大			/		

Eブロック		13	14	15	勝点	順位
13	青山学院大	/				
14	関西学院大		/			
15	東筑紫短期大			/		

Bブロック		4	5	6	勝点	順位
4	日本体育大	/				
5	新潟大		/			
6	札幌国際大			/		

Fブロック		16	17	18	勝点	順位
16	愛知工業大	/				
17	慶應義塾大		/			
18	岡山商科大			/		

Cブロック		7	8	9	勝点	順位
7	神戸松蔭女子学院大	/				
8	東京女子体育大		/			
9	熊本学園大			/		

Gブロック		19	20	21	勝点	順位
19	朝日大	/				
20	東京経済大		/			
21	富士大			/		

Dブロック		10	11	12	勝点	順位
10	東京富士大	/				
11	関西大		/			
12	愛知大			/		

Hブロック		22	23	24	勝点	順位
22	金城大	/				
23	京都産業大		/			
24	日本女子体育大			/		



平成30年度・第88回・全日本大学総合選手権大会（団体の部）  
女子・予選リーグ組み合わせ（その2）

Iブロック		25	26	27	勝点	順位
25	國學院大	/				
26	同志社大		/			
27	志學館大			/		

Mブロック		37	38	39	勝点	順位
37	大正大	/				
38	福岡大		/			
39	松山大			/		

Jブロック		28	29	30	勝点	順位
28	中央大	/				
29	立命館大		/			
30	山口大			/		

Nブロック		40	41	42	勝点	順位
40	専修大	/				
41	中京学院大		/			
42	岡山大			/		

Kブロック		31	32	33	勝点	順位
31	筑波大	/				
32	近畿大		/			
33	新潟産業大			/		

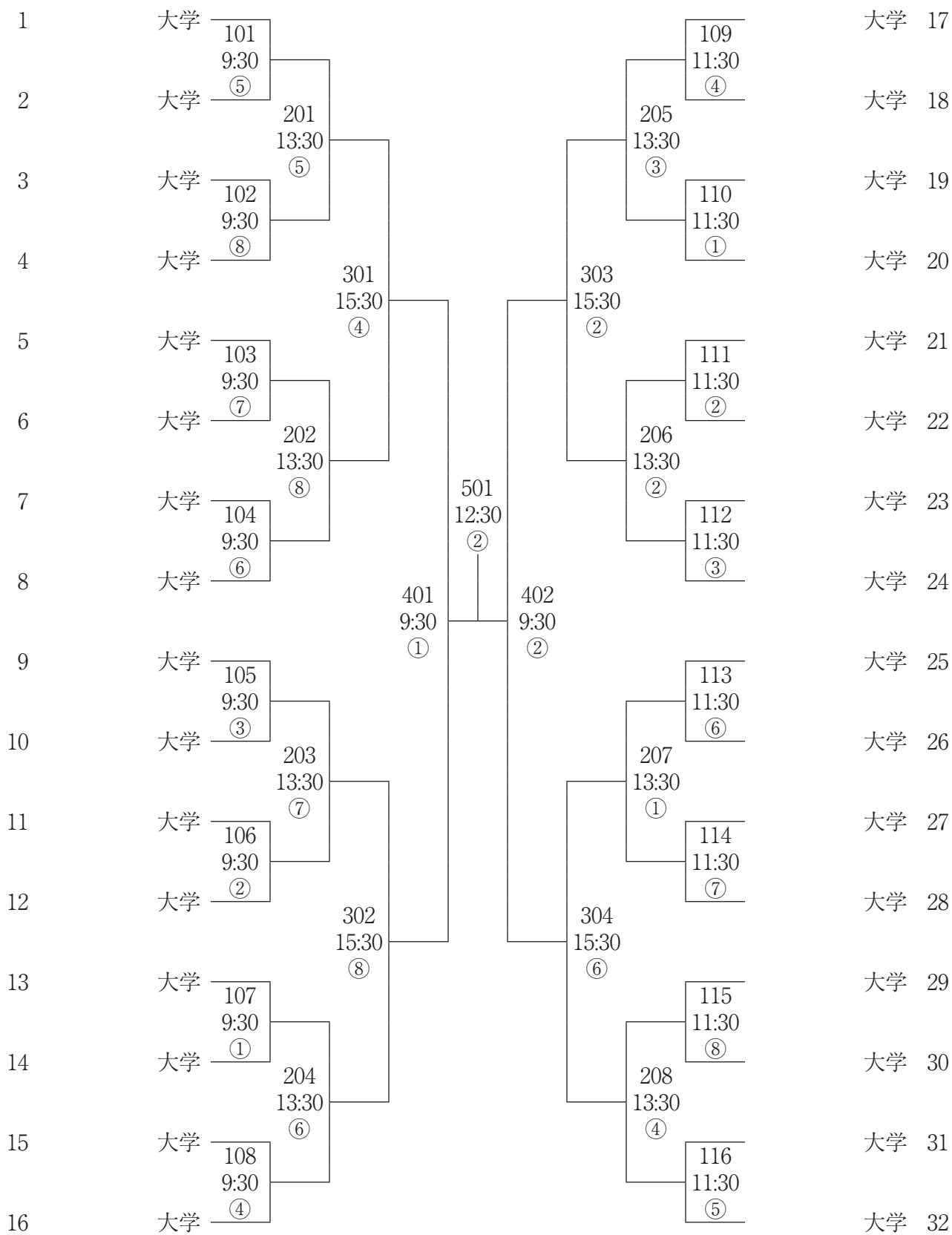
Oブロック		43	44	45	勝点	順位
43	龍谷大	/				
44	札幌大		/			
45	東洋大			/		

Lブロック		34	35	36	勝点	順位
34	日本大	/				
35	中京大		/			
36	東北学院大			/		

Pブロック		46	47	48	勝点	順位
46	高知工科大	/				
47	淑徳大		/			
48	広島大			/		

# 男子決勝トーナメント (MT)

101 . . . . . 試合番号  
 9:30 . . . . . 試合予定時刻  
 ① . . . . . コート番号



# 男子試合結果

## 準決勝試合結果

大学名	大学	対	大学
T	{	-	}
2	{	-	}
M	{	-	}
4	{	-	}
L	{	-	}
計	対		

大学名	大学	対	大学
T	{	-	}
2	{	-	}
M	{	-	}
4	{	-	}
L	{	-	}
計	対		

## 決勝戦試合結果

大学名	大学	対	大学
T	{	-	}
2	{	-	}
M	{	-	}
4	{	-	}
L	{	-	}
計	対		

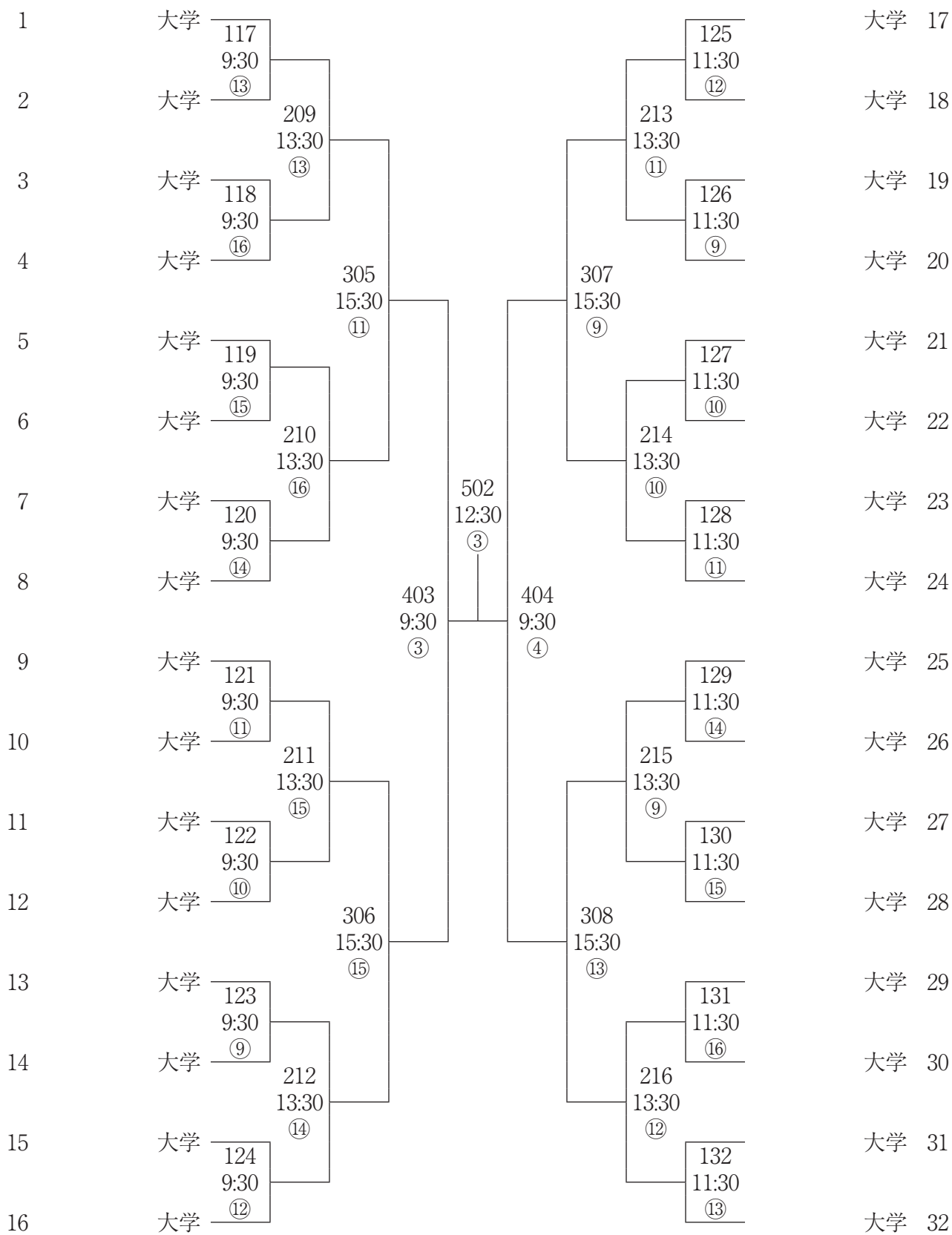
## 〈ランキング〉

- |   |  |     |
|---|--|-----|
| 1 |  | 大 学 |
| 2 |  | 大 学 |
| 3 |  | 大 学 |
| 4 |  | 大 学 |
| 5 |  | 大 学 |
| 6 |  | 大 学 |
| 7 |  | 大 学 |
| 8 |  | 大 学 |

殊勲賞 ( 大学)

# 女子決勝トーナメント (WT)

101 . . . . . 試合番号  
 9:30 . . . . . 試合予定時刻  
 ① . . . . . コート番号



# 女子試合結果

## 準決勝試合結果

大学名	大学	対	大学
T		{ - - -}	
2		{ - - -}	
M		{ - - -}	
4		{ - - -}	
L		{ - - -}	
計	対		

大学名	大学	対	大学
T		{ - - -}	
2		{ - - -}	
M		{ - - -}	
4		{ - - -}	
L		{ - - -}	
計	対		

## 決勝戦試合結果

大学名	大学	対	大学
T		{ - - -}	
2		{ - - -}	
M		{ - - -}	
4		{ - - -}	
L		{ - - -}	
計	対		

## 〈ランキング〉

- |   |  |   |   |
|---|--|---|---|
| 1 |  | 大 | 学 |
| 2 |  | 大 | 学 |
| 3 |  | 大 | 学 |
| 4 |  | 大 | 学 |
| 5 |  | 大 | 学 |
| 6 |  | 大 | 学 |
| 7 |  | 大 | 学 |
| 8 |  | 大 | 学 |

殊勲賞 ( 大学)

第88回・全日本大学総合選手権大会・団体の部・タイムテーブルNo.1

第1日目（7月12日）（木）

	12:00	13:00	14:30	16:30
1			M I 1-3 立命館大 × 北海学園大	M K 1-3 駒澤大 × 三重大
2			M J 1-3 日本大 × 札幌国際大	M L 1-3 大正大 × 広島大
3			M E 1-3 中央大 × 大阪経済法科大	M G 1-3 法政大 × 東海大
4			M A 1-3 明治大 × 山口大	M C 1-3 愛知工業大 × 熊本学園大
5			M B 1-3 専修大 × 岡山大	M D 1-3 筑波大 × 北陸大
6			M F 1-3 早稲田大 × 八戸工業大	M H 1-3 埼玉工業大 × 鹿児島国際大
7			M M 1-3 國學院大 × 札幌大	M O 1-3 関西学院大 × 中京大
8			M N 1-3 中京学院大 × 西日本工業大	M P 1-3 日本体育大 × 立正大
9			W I 1-3 國學院大 × 志學館大	W K 1-3 筑波大 × 新潟産業大
10			W J 1-3 中央大 × 山口大	W L 1-3 日本大 × 東北学院大
11			W E 1-3 青山学院大 × 東筑紫短期大	W G 1-3 朝日大 × 富士大
12			W A 1-3 早稲田大 × 中部大	W C 1-3 神戸松蔭女子学院大 × 熊本学園大
13			W B 1-3 日本体育大 × 札幌国際大	W D 1-3 東京富士大 × 愛知大
14			W F 1-3 愛知工業大 × 岡山商科大	W H 1-3 金城大 × 日本女子体育大
15			W M 1-3 大正大 × 松山大	W O 1-3 龍谷大 × 東洋大
16			W N 1-3 専修大 × 岡山大	W P 1-3 高知工科大 × 広島大

主  
将  
会  
議  
  
開  
会  
式

第88回・全日本大学総合選手権大会・団体の部・タイムテーブルNo.2

第2日目(7月13日)(金)

	9:30	11:30	13:30	15:30	17:30
1	M I 2-3 獨協大 × 北海学園大	M K 2-3 同志社大 × 三重大	M I 1-2 立命館大 × 獨協大	M K 1-2 駒澤大 × 同志社大	決勝 トーナメント 抽選
2	M J 2-3 関西大 × 札幌国際大	M L 2-3 朝日大 × 広島大	M J 1-2 日本大 × 関西大	M L 1-2 大正大 × 朝日大	
3	M E 2-3 松山大 × 大阪経済法科大	M G 2-3 新潟大 × 東海大	M E 1-2 中央大 × 松山大	M G 1-2 法政大 × 新潟大	
4	M A 2-3 東北大 × 山口大	M C 2-3 慶應義塾大 × 熊本学園大	M A 1-2 明治大 × 東北大	M C 1-2 愛知工業大 × 慶應義塾大	
5	M B 2-3 京都産業大 × 岡山大	M D 2-3 東日本国際大 × 北陸大	M B 1-2 専修大 × 京都産業大	M D 1-2 筑波大 × 東日本国際大	
6	M F 2-3 福岡大 × 八戸工業大	M H 2-3 東北福祉大 × 鹿児島国際大	M F 1-2 早稲田大 × 福岡大	M H 1-2 埼玉工業大 × 東北福祉大	
7	M M 2-3 岡山商科大 × 札幌大	M O 2-3 東洋大 × 中京大	M M 1-2 國學院大 × 岡山商科大	M O 1-2 関西学院大 × 東洋大	
8	M N 2-3 東京経済大 × 西日本工業大	M P 2-3 高知工科大 × 立正大	M N 1-2 中京学院大 × 東京経済大	M P 1-2 日本体育大 × 高知工科大	
9	W I 2-3 同志社大 × 志学館大	W K 2-3 近畿大 × 新潟産業大	W I 1-2 國學院大 × 同志社大	W K 1-2 筑波大 × 近畿大	
10	W J 2-3 立命館大 × 山口大	W L 2-3 中京大 × 東北学院大	W J 1-2 中央大 × 立命館大	W L 1-2 日本大 × 中京大	
11	W E 2-3 関西学院大 × 東筑紫短期大	W G 2-3 東京経済大 × 富士大	W E 1-2 青山学院大 × 関西学院大	W G 1-2 朝日大 × 東京経済大	
12	W A 2-3 東北福祉大 × 中部大	W C 2-3 東京女子体育大 × 熊本学園大	W A 1-2 早稲田大 × 東北福祉大	W C 1-2 神戸松蔭女子学院大 × 東京女子体育大	
13	W B 2-3 新潟大 × 札幌国際大	W D 2-3 関西大 × 愛知大	W B 1-2 日本体育大 × 新潟大	W D 1-2 東京富士大 × 関西大	
14	W F 2-3 慶應義塾大 × 岡山商科大	W H 2-3 京都産業大 × 日本女子体育大	W F 1-2 愛知工業大 × 慶應義塾大	W H 1-2 金城大 × 京都産業大	
15	W M 2-3 福岡大 × 松山大	W O 2-3 札幌大 × 東洋大	W M1-2 大正大 × 福岡大	W O 1-2 龍谷大 × 札幌大	
16	W N 2-3 中京学院大 × 岡山大	W P 2-3 淑徳大 × 広島大	W N 1-2 専修大 × 中京学院大	W P 1-2 高知工科大 × 淑徳大	

第88回・全日本大学総合選手権大会・団体の部・タイムテーブルNo.3

第3日目（7月14日）（土）

	9:30	11:30	13:30	15:30
1	MT① 107	110	MT② 207	
2	106	111	206	MT 準々決勝 303
3	105	112	205	
4	108	109	208	301
5	101	116	201	
6	104	113	204	304
7	103	114	203	
8	102	115	202	302
9	WT① 123	126	WT② 215	WT 準々決勝 307
10	122	127	214	
11	121	128	213	305
12	124	125	216	
13	117	132	209	308
14	120	129	212	
15	119	130	211	306
16	118	131	210	

第4日目（7月15日）（日）

	9:30	12:30	15:00	
1	MT 準決勝 401	コート 整備	閉 会 式	
2	MT 準決勝 402			MT決勝 501
3	WT 準決勝 403			WT決勝 502
4	WT 準決勝 404			



祝

第88回 全日本大学総合卓球選手権大会  
団体の部

各地域学連も、今大会を応援します。

北海道学生卓球連盟

東北学生卓球連盟

北信越学生卓球連盟

東海学生卓球連盟

関西学生卓球連盟

中国学生卓球連盟

四国学生卓球連盟

九州学生卓球連盟

## 選手名簿 (男子1)

北海道学連	<b>札幌国際大学</b>					教授	学	学	学	生
	部長	国田賢	治卓		本学	学	学	学	学	生
	監督	江藤美	卓耀		本学	学	学	学	学	生
	コーチ	荒井志	遠	3	札幌	龍谷	学	学	学	生
	主務	岩間	志		札幌	龍谷	学	学	学	生
	主将	岡石	本川	輝也	3	北海道	科学	大学	高	
	選手	山下	根	也	4	札幌	龍谷	学	学	園
	〃	山根	和	也	4	札幌	龍谷	学	学	園
	〃	渡邊	亮	輔	4	北海道	科学	大学	高	
	〃	寺橋	井本	健	2	函館	大学	付	属	斗
東北学連	<b>札幌大 学</b>					職員	学	学	学	員
	部長	藤倉健	太雄		本学	学	学	学	学	員
	監督	高橋倉	健直		本学	学	学	学	学	員
	コーチ	藤倉西	直	1	函館	大学	付	属	斗	
	主務	小西	幸		函館	大学	付	属	斗	
	主将	三伊	和藤	蒼平	3	北海道	科学	大学	高	
	選手	井本	手間	人	3	北海道	科学	大学	高	
	〃	松井	大	輝	2	駒澤	大学	附	属	小
	〃	丸谷	大	聖	2	札幌	龍谷	学	学	園
	〃	越田	舜	也	1	駒澤	大学	附	属	小
東北学連	<b>北海学園大 学</b>					教授	学	学	学	員
	部長	加本藤	信嘉	行敏	本学	学	学	学	学	員
	監督	北上崎	宏一	則朗	本学	学	学	学	学	員
	コーチ				本学	学	学	学	学	員
	主務				本学	学	学	学	学	員
	主将	鈴下	木山	栄人	3	北海	高			
	選手	吉川	川和	輝	3	岩見	沢	東	高	
	〃	大坂	邊侑	史	2	苦小	牧	東	高	
	〃	川秋	山夏	那樹	2	駒澤	大学	附	属	小
	〃	大坂	山夏	樹良	1	北海	高			
東北学連	<b>東北福祉大 学</b>					教授	学	学	学	員
	部長	相大原	和幸	幸雄	本学	学	学	学	学	員
	監督	須藤	峰	豊	本学	学	学	学	学	員
	コーチ	岩		晟	本学	学	学	学	学	員
	主務				本学	学	学	学	学	員
	主将	加高	藤橋	大	3	弘前	実業	学	学	園
	選手	赤野	石宮	一	3	古川	学	学	学	園
	〃	今	井	洗	3	駒澤	大学	附	属	小
	〃	後	藤	大	2	弘前	実業	学	学	園
	〃	佐藤	藤	汰	2	新	業	学	学	園
東北学連	<b>東 北 大 学</b>					教授	学	学	学	員
	部長	小澤悠	介		本学	学	学	学	学	員
	監督	角飯	俊隼	揮	本学	学	学	学	学	員
	コーチ	櫻井	皓	太	本学	学	学	学	学	員
	主務				本学	学	学	学	学	員
	主将	中井	彬	人	4	鳥	羽	高		
	選手	佐藤	泰	史	6	仙	台	第	二	高
	〃	市川	大	暉	4	沼	津	東	高	
	〃	鷗	悠	輝	4	宇	都	宮	高	
	〃	栗	大	介	4	沼	津	東	高	
東北学連	<b>東 日 本 国 際 大 学</b>					教授	学	学	学	員
	部長	三浦秀	樹		本学	学	学	学	学	員
	監督	田久	三	男	本学	学	学	学	学	員
	コーチ	鎌上	雄	伍	本学	学	学	学	学	員
	主務	水部	聖	人	本学	学	学	学	学	員
	主将	中鉢	敦	士	4	福	島	工	業	高
	選手	野高	拓	也	4	青	藍	泰	斗	高
	〃	齋藤	昌	志	4	帝	京	安	積	高
	〃	小松	原	司	4	平	工	業	斗	高
	〃	宮荻	莊	也	2	青	藍	泰	斗	高
東北学連	<b>八 戸 工 業 大 学</b>					教授	学	学	学	員
	部長	野田英	彦		本学	学	学	学	学	員
	監督	蛭名	昭	允	本学	学	学	学	学	員
	コーチ	塩入	彬	辰	本学	学	学	学	学	員
	主務	和賀	央		本学	学	学	学	学	員
	主将	本田	一	祥	4	帝	京	安	積	高
	選手	前差	翔	吾	4	東	八	山	高	
	〃	関波	涼	維	4	専	戸	工	業	高
	〃	上野	武	大	4	六	ヶ	所	高	
	〃	大桂	泰	藏	3	札	幌	龍	谷	高
東北学連	<b>新 潟 大 学</b>					教授	学	学	学	員
	部長	牛山幸	彦		本学	学	学	学	学	員
	監督	池山	幸	也	本学	学	学	学	学	員
	コーチ	難波	拓	矢	本学	学	学	学	学	員
	主務				本学	学	学	学	学	員
	主将	大平	健	登	3	卷	島	高		
	選手	安石	正	樹	4	福	岡	学	園	高
	〃	石佐	朝	陽	4	静	岡	学	園	高
	〃	青藤	悠	光	4	愛	工	大	名	高
	〃	浅沼	直	樹	4	仙	台	第	二	高

## 選手名簿 (男子2)

北信越学連	北 陸 大 学										
	部 監 コ 主	長 督 一 チ 務	三 木 佐 濱	浦 村 藤 出	雅 信 雅 晃	一 太 希 央	2	本 本 本 大	学 学 学 阪	教 職 学 桐	授 員 生 高
主 將 選	選 手	福 齋 宮 池 小 砂 細	浦 藤 上 田 池 子	康 飛 永 光 拓 敦	太 鳥 遠 郎 皓 海 貴	3 4 2 1 1 1 1	鳥 取 敬 愛 高 高 高 高 高 高 高	酒 田 光 が 津 總 合 附 屬 大 學 北 陸	希 望 更 津 大 學 北 陸	湘 南 工 科 大 學 北 陸	
関東学連	明 治 大 学										
	部 監 コ 主	長 督 一 チ 務	風 高 川 滑	間 山 口 川	信 幸 達	隆 信 努 也	4	本 本 本 千	学 学 学 葉	O O O 大	B B B 附
	主 將 選	選 手	渡 酒 龍 遠 出 沼 竹	辺 井 崎 藤 雲 村 崎	裕 明 東 竜 卓 齐 千	介 翔 寅 馬 斗 弥 明	4 4 2 2 1 1 1	明 帝 帝 野 遊 野 野	德 京 京 田 学 園 学 園	義 京 京 学 館 学 園	塾 高 高 高 高 高 高 高
	専 修 大 学										
	部 監 コ 主	長 督 一 チ 務	是 高 王 泉	永 宮 達	隆 達	文 啓 凱 朗	4	本 本 本 慶	学 学 学 誠	准 職 O	教 員 B 高
	主 將 選	選 手	郡 田 三 及 原 蛭 吉	山 添 部 川 井 田 海	北 航 瑞 雄	斗 響 平 基 生 龍 斗	4 4 3 3 2 1 1	関 希 青 青 福 希 希	西 が 山 山 工 が が	丘 山 田 業 丘 丘	高 高 高 高 高 高 高
	筑 波 大 学										
	部 監 コ 主	長 督 一 チ 務	中 野 安 熊	田 中 藤 本	英 由 真 竜	雄 紀 太 郎 己	1	本 本 本 日	学 学 学 南	名 教 学 園	授 員 員 高
	主 將 選	選 手	坪 三 梅 原 下 村 田	井 浦 崎 田 田 中	勇 健 光 卓 亮 聖 虹	磨 太郎 明 哉 亮 聖 太 朗	4 4 3 3 3 2 1	青 森 山 田 高 高 高 高 高 高	東 倉 敷 希 樹 遊 東	山 工 が 徳 学 館 山	高 高 高 高 高 高 高
	中 央 大 学										
部 監 コ 主	長 督 一 チ 務	杜 白 瀬 高	崎 神 山 橋	群 俊 辰 拓	傑 佑 男 己	4	本 本 本 明	学 学 学 豊	職 O O	員 B B 高	
主 將 選	選 手	一 高 岩 伊 吉 柏 吉	ノ 瀬 杉 城 丹 田 田	拓 東 友 雄 大 友 俊	已 志 聖 飛 輔 貴 暢	3 4 3 3 2 2 1 1	青 愛 鹿 野 希 関 専	森 工 児 田 学 望 大	山 大 名 工 学 ヶ 西 北	田 電 業 園 ヶ 丘 高 高 高 高	
早 稲 田 大 学											
部 監 コ 主	長 督 一 チ 務	川 永 阿 漆	島 山 部 畑	い づ み 健 一 竣	み 一 博 太	4	本 本 本 春	学 学 学 日	教 職 O	授 員 B 高	
主 將 選	選 手	平 碓 緒 葉 五 十 川 福	野 塚 方 波 嵐 上 田	晃 将 遼 史 尚 純	生 人 郎 啓 弥 也 大	4 3 2 2 1 1 1 1	野 帝 帝 鶴 遊 静 希	田 京 京 岡 学 学 が	学 園 東 館 園 学 園	高 高 高 高 高 高 高 高	
法 政 大 学											
部 監 コ 主	長 督 一 チ 務	児 宮 大 井	玉 本 谷 上	靖 勝 泰 大	司 典 平 誠	4	本 本 本 幕	学 学 学 張	職 O 總 合	員 員 高	
主 將 選	選 手	大 青 高 今 中 盛 佐	槻 山 取 井 野 武 藤	周 昇 侑 智 大 陽	瑛 太 史 也 優 悟 大	4 3 3 3 2 1 1	専 野 大 野 野	大 田 京 阪 田 田	北 学 学 桐 学 学	上 園 浦 安 高 高 高 高	
埼 玉 工 業 大 学											
部 監 コ 主	長 督 一 チ 務	松 兼 尾 川	浦 吉 前 口	宏 道 龍 良	昭 策 郎 太	3	本 本 本 杜	学 学 学 若	准 職 O	教 員 B 高	
主 將 選	選 手	千 森 小 龐 大 根 中	葉 屋 田 澤 上 村	悠 康 祐 凌 浩	平 翼 介 博 貴 輔 二 郎	4 4 3 2 2 2 1	野 三 富 日 鶴 北 海 道 野	田 浦 田 南 岡 田 学 学	学 園 東 学 園	高 高 高 高 高 高 高	

## 選手名簿 (男子3)

関東学連	<b>日 本 大 学</b>									
	部長 監督 コチ 主務	本氏 原石	和田 樽	和知 雅大	也孝 浩河	2	本学 理学 本学 本学	理事 OB OB 高		
	主将 選手	南周 福藤	谷田 相倉	将修 馬	成勝 弘練	4 4 4 3 2 1	明徳 北鎮 西鶴 岡鶴 雲遊	塾陵 学院 東東 北陸 学館	高高 高高 高高 高高 高高 高高	
	<b>駒 澤 大 学</b>									
	部長 監督 コチ 主務	西長 鈴杉	尾崎 木山	誠隆 大正	示志 地樹		本学 本学 静岡	職員 職員 学園	OB OB 高	
	主将 選手	水上 二橋	谷野 木本	良亨 啓拓	紀樹 太磨	4 3 3 2 1 1 1	愛知 野田 杜若 明徳 静岡 浜松 東奥	工業 大学 名園 若義 塾園 学舎 学園	高高 高高 高高 高高 高高 高高 高高	
	<b>日 本 体 育 大 学</b>									
	部長 監督 コチ 主務	鄭鄭 小林	鄭小 林	泰泰 竜陽	應應 人太	4	本学 本学 本学 東京	教授 教授 教員 館浦	高 高 高 高	
	主将 選手	藤地 内百	田崎 村瀨	哲大 秀卓	弘知 平哉	4 4 3 3 2 1 1	鶴岡 出雲 都城 愛工 都城 希望 釜山	東高 北高 商業高 大名高 商業高 が丘高 体育高		
	<b>國 學 院 大 学</b>									
部長 監督 コチ 主務	石人 湯笹	本見 原原	道一 竜	明剛 成太	4	本学 本学 本学 日本	教授 職員 OB 三島	高		
主将 選手	吉石 松赤	田本 羽	朋拓 真侑	弥悠 海人	4 4 4 3 3 3 2	新潟 明徳 湘南 埼玉 鶴岡 遊学 希望	産業 大学 工学 大学 附属 高 高 高 高 高 高 高			

関東学連	<b>大 正 大 学</b>									
	部長 監督 コチ 主務	落小 中木	合野 馬浪	崇浩 哲	志彦 郎俊	4	本学 本学 本学 青森	職員 OB OB 商業	高	
	主将 選手	工湯 山川	藤本 田田	真敦 善誠	弘紀 生人	4 3 3 2 1 1 1	東埼 遊帝 北海 道明 徳玉	奥学 園栄 学館 安積 科学 大学 義塾 学館	高高 高高 高高 高高 高高 高高 高高	
	<b>東 洋 大 学</b>									
	部長 監督 コチ 主務	櫻伊 馬池	本藤 場山	正由 祐叶	樹紀 介希	3	本学 本学 本学 東	職員 OB OB 山	高	
	主将 選手	坂安 石村	本藤 川北	紫草 聖知	信太 大規	4 4 4 4 4 2 1	埼玉 日本 明治 遊学 文星 東京 東京	大学 大学 大学 附属 野八 王子 館高 大付 属高 安高 浦高 安高	高高 高高 高高 高高 高高 高高 高高	
	<b>東 京 経 済 大 学</b>									
	部長 監督 コチ 主務	西倉 中倉	下持 村橋	彰正 安利	俊太 孝弥	1	本学 本学 外部 部コ	教員 OB コチ 学舎	高	
	主将 選手	尾小 高荒	島高 橋井	達祐 聖弘	也太 毅龍	3 4 4 2 2 1 1	樹湘 川青 帝京 作新 専修	徳工 大科 大附 属高 高 高 高 高 高 高 高	高高 高高 高高 高高 高高 高高 高高	
	<b>東 海 大 学</b>									
部長 監督 コチ 主務	萩渡 須岩	辺藤 本	裕美 勝考	子美 望平	3	本学 本学 本学 本学	職員 OB 学部 部員	員		
主将 選手	矢片 福篠	作倉 田崎	幸拓 昌雅	太舞 平文	4 4 3 3 3 2 2 1	埼玉 東海 作新 東海 東海 静岡	県立 大相 学模 院高 大菅 生高 大浦 安高 大菅 生高 学園	高高 高高 高高 高高 高高 高高 高高 高高		

## 選手名簿 (男子4)

		慶 應 義 塾 大 学										
		部 監 コ 主	長 督 一 チ 務	平 小 白 井	野 島 井 上	隆 裕 樹 輔	威 佑 峻	4	本 本 本 湘	学 学 学 南	教 O O	員 B B 高
關 東 学 連	主將・選手	久 赤 山	道 松 口	涼 秀 遥	太 平 大 馬	4	浦 湘 洪	和 南 谷	南 南 義	高 高 高	張 高 高	高 高 高
	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
獨 協 大 学												
部 監 コ 主	長 督 一 チ 務	古 天 山	田 宮 口	善 治 蒼	文 彦 太	2	本 本	学 学	O O	B B	授 員 師 高	
主將・選手	〃	衣 安 野 小 逆 本	川 養 村 澤 井 郷	亮 洸 秉 柁 悠 涼	輔 一 泰 人 生 太 凱	3 3 2 2 1 1 1	安 文 安 樹 桐 千 川	田 芸 田 蔭 葉 越	学 学 学 学 学 学 学	高 高 高 高 高 高 高	高 高 高 高 高 高 高	
立 正 大 学												
部 監 コ 主	長 督 一 チ 務	佐 齊 新 山	藤 木 井 條	周 真 綾 未	一 郎 太 郎 步	3	本 本 本 共	学 学 学 学 学 学	O O O O	B B B 高	授 員 生 生 生	
主將・選手	〃	原 青 横 稻 鈴 飯 片	田 野 瀬 数 木 塚 岡	虎 将 真 隼 涼 太	之 介 芳 眞 人 郎 一	3 4 3 3 3 2 2	三 実 東 敬 千 三 安	浦 践 京 愛 葉 浦 田	学 学 学 学 学 学 学	高 高 高 高 高 高 高	高 高 高 高 高 高 高	
愛 知 工 業 大 学												
部 監 コ 主	長 督 一 チ 務	近 鬼 森 神	藤 頭 本 耕	高 明 平 夏	司 明 平 夏	3	本 本 本 愛	学 学 学 工	O O O	B B B 高	授 員 部 東	
主將・選手	〃	吉 松 和 松 木 高 宮	村 下 田 山 造 見 本	和 大 航 祐 勇 真 春	弘 星 大 季 人 己 樹	4 4 3 2 1 1 1	野 愛 愛 愛 愛 愛 愛	田 工 工 工 工 工 工	学 学 学 学 学 学	高 高 高 高 高 高	高 高 高 高 高 高	
朝 日 大 学												
部 監 コ 主	長 督 一 チ 務	菅 米 米 佐	嶋 塚 塚 藤	康 雅 涼	浩 弘 曉 太	3	本 本 本 糸	学 学 学 学	教 職 職	授 員 員 高		
主將・選手	〃	田 金 宮 高 馬 佐 内	中 本 橋 渡 藤 藤	大 直 巧 元 桂 純	夢 博 人 美 樹 輔 太	4 3 3 2 1 1 1	函 明 駒 青 鎮 北 湘	大 大 大 大 大 大 大	有 義 苦 泰 西 科 工	斗 塾 小 牧 斗 斗 大 大	高 高 高 高 高 高 高	
中 京 学 院 大 学												
部 監 コ 主	長 督 一 チ 務	松 青 横 福	原 山 谷 岡	典 泰 哲	子 久 淳 哉	3	本 本 本 中	学 学 学 学	教 職 講	授 員 師 高		
主將・選手	〃	坂 樋 小 吉 田 尾 廣	井 渡 川 野 口 崎 田	瑞 光 恒 彪 斗 習 竜	輝 樹 太 功 眞 朗 大	4 4 3 3 2 1 1	中 宮 東 鎮 鎮 東 啓	京 崎 福 西 福 新	商 岡 学 学 学 学 学	高 高 高 高 高 高 高		
中 京 大 学												
部 監 コ 主	長 督 一 チ 務	松 楊 正 則	山 木 竹	賢 尚 優 佑	一 奇 貴 哉	3	本 本 本 本	学 学 学 学	職 学 学 学	員 生 生 生		
主將・選手	〃	三 井 世 北 中 飯 林	浦 上 古 川 山 島	祐 皓 浩 詠 友 孝 大	人 貴 志 一 博 規 雅	4 4 1 1 3 1 1	遊 高 東 福 杜 松	学 岡 田 井 商	館 龍 山 樟 若 学	高 高 高 高 高 高 高		
三 重 大 学												
部 監 コ 主	長 督 一 チ 務	稻 太 松 高	垣 田 下 田	穰 希 寬 成	直 和 智	2	本 本 本 大	学 学 学 学	職 O 部 東	員 B 員 高		
主將・選手	〃	佐 前 笹 西 水 浜 大	藤 出 内 尾 谷 辺 下	準 祐 高 佳 風 眞 篤	也 杜 太 将 太 路 起	3 4 4 4 3 2 2	暁 高 木 四 四 旭 石	田 本 日 野 山	高 高 高 高 高 高 高			
東 海 学 連		立 正 大 学										
		部 監 コ 主	長 督 一 チ 務	佐 齊 新 山	藤 木 井 條	周 真 綾 未	一 郎 太 郎 步	3	本 本 本 共	学 学 学 学 学 学	O O O O	B B B 高
關 東 学 連		獨 協 大 学										
		部 監 コ 主	長 督 一 チ 務	古 天 山	田 宮 口	善 治 蒼	文 彦 太	2	本 本	学 学	O O	B B

## 選手名簿 (男子5)

関西学連	<b>関西学院大学</b>				員B高	職O業	学工田	本学敷	13	男彦樹平	達範卓哲	上木原西	井鈴菰大	部長監督 一口一主		
	高	高	高	高	高	高	高	4	将真也志大弥真	悠和雅尚尚奇	本宮橋田木西	備松高廣卯大楊	主將選手 選			
	高	高	高	高	高	高	高	4	東杜東愛遊愛静	山若山名館名園	工大工学大岡	職O業	学工田	本学敷	13	
	<b>立命館大学</b>				員B高	職O	学川	本学O	3	樹士	真浩	田川敦哉	森武谷	部長監督 一口一主		
	高	高	高	高	高	高	高	4	朝人希介樹哉介	陸晃勇祐皓佑	川村條村田南石	皆桐上木今阿割	主將選手 選			
	高	高	高	高	高	高	高	4	專修大附北上高	滝川第西平安高	松商学園附田園高	龍谷大附平安高	高	高	高	4
	<b>京都産業大学</b>				員B高	職O	学丘	本学学	4	強巳也	博朋賢	野上川	濱村谷西	部長監督 一口一主		
	高	高	高	高	高	高	高	4	上富報上上上滝	宮田学宮宮第	徳学宮宮第	池木兼智東田中	小青吉越大西林	主將選手 選		
	高	高	高	高	高	高	高	4	郎峻吾憲拓樹貴	和謙智優悠	田阪並	石田榎田	部長監督 一口一主			
	高	高	高	高	高	高	高	4	高函希松静大八	岡大望山学桐尾	龍有が北園蔭	谷斗丘	高	高	高	4
高	高	高	高	高	高	高	4	高	高	高	高	高	高	高	高	4
中国学連	<b>大阪経済法科大学</b>				員B高	職O	学石	本本本	2	真真翼輝	健健有	勝勝石甲	部長監督 一口一主			
	高	高	高	高	高	高	高	4	将大坤士博二雅	弘佳聖敦伶星	安杉呉関浅西白	主將選手 選				
	高	高	高	高	高	高	高	4	武関関出滝日	田西雲第	石商業	本本本	学学学	助助O	教教B	
	<b>関西大学</b>				員B高	職O	学川	本本本	3	勲幸樹志	野泰直太	林平境田	部長監督 一口一主			
	高	高	高	高	高	高	高	4	天東育滝須東	理大英川園岡	洋大英川園岡	西原坂增各杉福	主將選手 選			
	高	高	高	高	高	高	高	4	純健一郎大志知朗	郷根田務山本	純健一郎大志知朗	西原坂增各杉福	主將選手 選			
	高	高	高	高	高	高	高	4	天東育滝須東	理大英川園岡	洋大英川園岡	西原坂增各杉福	主將選手 選			
	<b>岡山商科大学</b>				員B生	職O学	学学	本本本	1	子甲月太	円武遼	全王森飯	部長監督 一口一主			
	高	高	高	高	高	高	高	4	志樹儒翔雄也陽	久辰英	尾野市村山水	中北孔古池前清	主將選手 選			
	高	高	高	高	高	高	高	4	弘豊今中安龍広	前治佐野修	南西三北野道	本本本	学学学	職学学	員生北高	
<b>広島大学</b>				員B高	職O	学学	本本本	3	和哉仁之	伸郁義	田坂綾堀	部長監督 一口一主				
高	高	高	高	高	高	高	3	矢視朗史史心誠	月大聡一史史心誠	谷岡上地田島原	熊吉片菊安中杉	主將選手 選				

## 選手名簿 (男子6)

中国学連	山口大学					九州学連	西日本工業大学								
	部長 監督 コ一 主務	源 鳴 安 安	田 坂 井	智 英 玄	子 涼 二 岳		員 職 学 学 本 本	部長 監督 コ一 主務	帆 有 長 山	足 延 尾 田	高 光 凌 敦	春 司 弥 哉	3	戸 畑 工 業 高	
	主將 選 手	藏 福 山	元 島 口	貫 拓 竜	老 人 司		3 2 2 2 2 2	主將 選 手	竹 芝 松	尾 田 出 門	玲 希 太	3 2 2 2 2 2	北 明 開 開 明 北 明	陵 豊 新 新 豊 陵 豊	高 高 高 高 高 高 高
	〃	〃	〃	〃	〃		れ い め い	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		基 和 志	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		字 龍 創 龍	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		め 町 野 学 野 府	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		い 東 園	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		い 高 高 高 高 高 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		防	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
四国学連	岡山大学					九州学連	福岡大学								
	部長 監督 コ一 主務	山 関 白 松	本 島 石 崎	敬 直 雄	介 樹 亮 駿		本 学 学 学 学 本 本	部長 監督 コ一 主務	今 深 長 藤	村 町 田 川	律 大 淳 蓮	子 吾 一 大	1	本 学 教 授 学 学 学 学 本 本	
	主將 選 手	入 大 工	江 倉 藤 笠 原 智 本	将 良 裕 滉 日 悠 崇	也 介 太 貴 向 輔 臣		3 3 2 4 1 1 2	主將 選 手	中 長 田 高 福 宇 川	村 崎 坂 田 島 見 野	廉 貴 太 之 佑 弘 太 岳	4 4 2 2 2 2 1	普 れ 武 関 北 宮 明	天 い め 田 商 業 豊	高 高 高 高 高 高 高
	〃	〃	〃	〃	〃		松 岡 德 野 玉 松 德	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		山 芳 城 学 光 山 市	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		西 泉 南 園 南 東 立	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		高 高 高 高 高 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		高 高 高 高 高 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		高 高 高 高 高 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		高 立	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
四国学連	高知工科大学					九州学連	熊本学園大学								
	部長 監督 コ一 主務	浜 田 鳥 熊	田 巢 本	美 美 靖 啓	穂 穂 高 吾		本 学 名 誉 教 授 員 高	部長 監督 コ一 主務	柳 高 中 有	政 雅 良 成	勝 史 太 紀	4	本 学 職 員 学 学 学 学 本 本		
	主將 選 手	都 力 岡 竹 川 大 尾	築 武 本 中 村 坂 脇	海 聖 光 宏 堂 健 秀	登 樹 市 旭 雄 智 斗		4 4 4 4 3 2 2	主將 選 手	山 古 福 大 井 中	山 本 藏 田 串 上 川	夢 比 古 也 翼 二 平 斗 己	4 4 4 2 2 2 1	九 州 学 院 誠 川 西 学 院 豊 誠 誠	高 高 高 高 高 高 高	
	〃	〃	〃	〃	〃		今 治 北 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		治 商 大 附 東 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		北 業 大 東 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		高 高 高 高 高 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		高 高 高 高 高 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		高 高 高 高 高 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		高 高 高 高 高 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	高 高 高 高 高 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		
四国学連	松山大学					九州学連	鹿児島国際大学								
	部長 監督 コ一 主務	小 国 菅	松 貞 大	洋 弘 樹	本 学 学 学 学 本 本		部長 監督 コ一 主務	帖 松 小	佐 岡 原	尚 康 慎	人 二 也	本 学 学 学 学 本 本	員 職 学 学 学 学 本 本		
	主將 選 手	田 篠 山 吉 河 山 長	窪 原 根 森 野 本 尾	佑 淳 雄 圭 雄 知	樹 太 太 俊 悟 大 博		3 4 3 3 2 2 2	主將 選 手	佐 久 郡 年 平 平	藤 野 山 神 原 山	剛 基 涉 虎 成 大	3 3 3 2 1 1	杵 れ 鹿 鹿 れ れ	高 高 高 高 高 高 高	
	〃	〃	〃	〃	〃		鎮 西 学 院 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		山 雲 崎 商 業 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		山 山 商 業 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		山 山 商 業 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		山 山 商 業 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		山 山 商 業 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	〃	〃	〃	〃	〃		山 山 商 業 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	山 山 商 業 高	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		

## 選手名簿 (女子1)

北海道学連	<b>札幌大学</b>					本学職員員				
	部長 監督 コチ 主務	藤高 藤伊勢	倉橋 倉谷	健春 健	太雄 太耀	1	本学職員員	本学職員員	本学職員員	本学職員員
	主将 選手	濱石 大	口井 室	采美 奏	花紗 子	2	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	駒澤大学附属小牧高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
	〃	〃	〃	〃	〃	1	駒澤大学附属小牧高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
	〃	〃	〃	〃	〃	1	駒澤大学附属小牧高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
	〃	〃	〃	〃	〃	1	駒澤大学附属小牧高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
	〃	〃	〃	〃	〃	1	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
東北学連	<b>札幌国際大学</b>					本学教授員				
	部長 監督 コチ 主務	国田 柴	田尻 田	賢賢 民祐	治治 子菜	1	本学教授員	本学教授員	本学教授員	本学教授員
	主将 選手	菅西 青	野谷 木	志佑 朱	穂遥 季里	3	駒澤大学附属小牧高	駒澤大学附属小牧高	駒澤大学附属小牧高	駒澤大学附属小牧高
	〃	〃	〃	〃	〃	3	駒澤大学附属小牧高	駒澤大学附属小牧高	駒澤大学附属小牧高	駒澤大学附属小牧高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	北海道科学大学高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
	〃	〃	〃	〃	〃	1	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
	〃	〃	〃	〃	〃	1	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
	〃	〃	〃	〃	〃	1	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
	〃	〃	〃	〃	〃	1	駒澤大学附属小牧高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
東北学連	<b>東北福祉大学</b>					本学職員員				
	部長 監督 コチ 主務	柴本 岩吉	田間 周澤	幸雅 宏	男人 展	3	本学職員員	本学職員員	本学職員員	本学職員員
	主将 選手	上石 尾	野川 島	奈由 奏	穂真 穂華	4	真岡女子高	真岡女子高	真岡女子高	真岡女子高
	〃	〃	〃	〃	〃	4	真岡女子高	真岡女子高	真岡女子高	真岡女子高
	〃	〃	〃	〃	〃	3	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
	〃	〃	〃	〃	〃	3	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
	〃	〃	〃	〃	〃	1	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高	札幌大谷高
東北学連	<b>東北学院大学</b>					本学職員員				
	部長 監督 コチ 主務	秋増 神最	葉田 山上	勉夫 孝詩	勉夫 帆加	4	本学職員員	本学職員員	本学職員員	本学職員員
	主将 選手	一原 布	戸田 施	涼美 沙那	加香 惠里	4	東奥学園高	東奥学園高	東奥学園高	東奥学園高
	〃	〃	〃	〃	〃	3	東奥学園高	東奥学園高	東奥学園高	東奥学園高
	〃	〃	〃	〃	〃	3	東奥学園高	東奥学園高	東奥学園高	東奥学園高
	〃	〃	〃	〃	〃	3	東奥学園高	東奥学園高	東奥学園高	東奥学園高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	東奥学園高	東奥学園高	東奥学園高	東奥学園高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	東奥学園高	東奥学園高	東奥学園高	東奥学園高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	東奥学園高	東奥学園高	東奥学園高	東奥学園高
	〃	〃	〃	〃	〃	1	東奥学園高	東奥学園高	東奥学園高	東奥学園高
東北学連	<b>富士大学</b>					本学教授員				
	部長 監督 コチ 主務	夏小 田	井桐 寺	敬憲 鈴	雄仁 華	3	本学教授員	本学教授員	本学教授員	本学教授員
	主将 選手	佐々 関	々々 寺	木貴 由	美佳 音	3	青森商業高	青森商業高	青森商業高	青森商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	3	青森商業高	青森商業高	青森商業高	青森商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	3	青森商業高	青森商業高	青森商業高	青森商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	3	青森商業高	青森商業高	青森商業高	青森商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	3	青森商業高	青森商業高	青森商業高	青森商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	3	青森商業高	青森商業高	青森商業高	青森商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	3	青森商業高	青森商業高	青森商業高	青森商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	3	青森商業高	青森商業高	青森商業高	青森商業高
東北学連	<b>金城大学</b>					本学教授員				
	部長 監督 コチ 主務	藤野 下	元村 山武	宏智 夏華	一宏 音那	4	本学教授員	本学教授員	本学教授員	本学教授員
	主将 選手	石工 新	山藤 川	美帆 いずみ	帆彩 み	4	聖和学園高	聖和学園高	聖和学園高	聖和学園高
	〃	〃	〃	〃	〃	3	聖和学園高	聖和学園高	聖和学園高	聖和学園高
	〃	〃	〃	〃	〃	3	聖和学園高	聖和学園高	聖和学園高	聖和学園高
	〃	〃	〃	〃	〃	3	聖和学園高	聖和学園高	聖和学園高	聖和学園高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	聖和学園高	聖和学園高	聖和学園高	聖和学園高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	聖和学園高	聖和学園高	聖和学園高	聖和学園高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	聖和学園高	聖和学園高	聖和学園高	聖和学園高
	〃	〃	〃	〃	〃	1	聖和学園高	聖和学園高	聖和学園高	聖和学園高
東北学連	<b>新潟大学</b>					本学教授員				
	部長 監督 コチ 主務	牛山 河	山合 井	幸幸 あ	彦彦 ね	3	本学教授員	本学教授員	本学教授員	本学教授員
	主将 選手	吉石 水	田川 野	桃香 寛	菜帆 子	3	福井商業高	福井商業高	福井商業高	福井商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	3	福井商業高	福井商業高	福井商業高	福井商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	福井商業高	福井商業高	福井商業高	福井商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	福井商業高	福井商業高	福井商業高	福井商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	福井商業高	福井商業高	福井商業高	福井商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	1	福井商業高	福井商業高	福井商業高	福井商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	1	福井商業高	福井商業高	福井商業高	福井商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	1	福井商業高	福井商業高	福井商業高	福井商業高
東北学連	<b>新潟産業大学</b>					本学教授員				
	部長 監督 コチ 主務	小黒 坂	黒田 間	裕裕 滯美	二二 奈蘭	1	本学教授員	本学教授員	本学教授員	本学教授員
	主将 選手	福加 山	島藤 岸	朋春 麻	美菜 希	3	高岡商業高	高岡商業高	高岡商業高	高岡商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	4	高岡商業高	高岡商業高	高岡商業高	高岡商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	4	高岡商業高	高岡商業高	高岡商業高	高岡商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	3	高岡商業高	高岡商業高	高岡商業高	高岡商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	高岡商業高	高岡商業高	高岡商業高	高岡商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	高岡商業高	高岡商業高	高岡商業高	高岡商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	2	高岡商業高	高岡商業高	高岡商業高	高岡商業高
	〃	〃	〃	〃	〃	1	高岡商業高	高岡商業高	高岡商業高	高岡商業高



## 選手名簿 (女子2)

関東学連	早稲田大学					
	部長 監督 コーチ 主務	川島いづみ 川田雄二 梶本麻莉菜 小笠原芽衣			員職 OB OG 実業高	
	主将 選手	徳阿美子 鎌田那子 金加藤 加岩笹	永部田子 美愛那碧 藤越尾	子莉美衣 有香 香	4 4 3 2 3 1 1	希望が丘高 四天王寺高 駒澤大学附属小牧高 愛知みずほ大学瑞穂高 帝京大丘高 希望が丘高 横浜隼人高
	日本体育大学					
	部長 監督 コーチ 主務	鄭鄭 笹森 山下	泰泰 康圭	應應 平織		本学教 本学教 本学教 和洋女子高
	主将 選手	谷竹高 高三關 藤石	岡前橋 橋谷尾 田	あゆか 裕美海 梓可 愛真結 真茜	4 4 4 4 2 2 1	帝京高/エリートアカデミー 正智深谷高 大野谷高 札幌大豊高 明大豊高 駒大苦小牧高 愛み大瑞穂高
	東京富士大学					
	部長 監督 コーチ 主務	齋藤直人 西村卓二 鈴鈴木奈 老松美空			3	本学職 本学教 本学教 高岡龍谷高
	主将 選手	滑浅小島 利村山井 藤松李	川利村山井 明美歩ひな 明美歩ひな 優	佳佳未の衣香 佳佳未の衣香 楠	4 4 3 2 2 1 1	桜の聖母高 秋田商業高 松徳学院高 五所川原商業高 正智深谷高 慶誠高 鎮西学院高
	青山学院大学					
	部長 監督 コーチ 主務	茂太 田倉	牧秀 愛	人明		本学教 本学教 中村学園女子高
	主将 選手	鈴木木川 石坂廻辺 熊中條 三秋山 杉本	円梨華理裕	花良穂子紀星 穂子紀星 恵	4 3 3 2 2 1 1	横浜隼人高 帝京大義塾高 富田義王寺高 明徳大王高 四天王高 愛み大みずほ高 横浜隼人高

関東学連	中央大学					
	部長 監督 コーチ 主務	吉野朋美 矢菊島淑 山地本靖 子			2	本学教 本学教 本学教 福井商業高
	主将 選手	伊藤美濃 秋森 瀬中梅	藤口田山澤 佳彩咲 村優	佐里子夏 千佳菜音 彩咲希 紗香	4 4 4 3 3 3 3 1	札幌大谷高 札幌大谷高 札幌大谷高 E/A帝京高 富田が丘高 希望が丘高 四天王寺高
	専修大学					
	部長 監督 コーチ 主務	是藤加内	永川藤田	隆英充生 文雄樹美		本学准教 本学准教 本学准教 日南学園高
	主将 選手	安武枝牧 之木加柴	藤久松内村 柴	みなみ 美月実央 亜菜香 亜理	4 3 2 2 1 1 1 1	慶岩誠業高 国陽女子高 山遊学館高 四天王寺高 明徳義塾高 希望が丘高
	日本大学					
	部長 監督 コーチ 主務	本氏原篠	和田田	和知雅優		本学理 本学理 本学理 明豊高
	主将 選手	小上奥高木永加	室村下高原井藤	聖碧里香奈 里奈莉	4 4 3 3 3 2 1	愛知みずほ大学瑞穂高 遊就札幌明武富 就札幌明武富 就札幌明武富 就札幌明武富 就札幌明武富 就札幌明武富 就札幌明武富
	國學院大学					
	部長 監督 コーチ 主務	石人佐	本見野	道明剛 葉子		本学教 本学教 横濱隼人高
	主将 選手	小長荒塚 鹿小阿	島尾川本股島部	悠真理佳まり 夏由沙苗な愛歩	4 4 3 2 2 2 1 1	明清武大武明四 水蔵野野野寺 水蔵野野野寺 水蔵野野野寺 水蔵野野野寺 水蔵野野野寺 水蔵野野野寺 水蔵野野野寺

## 選手名簿(女子3)

筑波大学					
部長 監督 コチ 主務	中安斎尾	田藤藤中	英真稜郁	雄太郎馬也	教授員 名誉教員 本学学所 本学学所 膳所高
主将 選手 〃 〃 〃 〃	田高望保土養	口東月田本	瑛沙樹梨日朋	美奈奈沙南子香	3 2 2 2 1 1
大正大学					
部長 監督 コチ 主務	落池魚兒	合田住島	崇由風	志美翔穂	職員 学学 本学学 本学学 誠修高
主将 選手 〃 〃 〃 〃 〃	中大三小野嶋	村口輪嶋	真咲稚咲	優茜南花露和葵	4 4 3 2 2 2 1
淑徳大学					
部長 監督 コチ 主務	竹鄭宮	中川裕	徹日衣	永裕衣	職員 学学 外部コチ 高知中央高
主将 選手 〃 〃 〃 〃	松趙竹宮田池	澤本川中田	帆朋咲侑	乃甜裕子香里	3 3 3 2 1 1
東京女子体育大学					
部長 監督 コチ 主務	末唐飯佐	永木野藤	祐節智未	介子羽	職員 学学 本学学 本学学 須坂商業
主将 選手 〃 〃 〃 〃 〃	井山鈴平齐井	上鼻谷木山藤上	結美愛千静ゆ優	華里里佳香み香	4 3 3 3 3 2 1

東洋大学					
部長 監督 コチ 主務	櫻江五川	本尻嵐内	正雄一結	樹一裕衣	職員 学学 本学学 本学学 正智深谷高
主将 選手 〃 〃 〃 〃 〃	野佐手青川奥趙	沢藤塚木崎山	初那奈桃芽七史虹	音佳花生海穂雯	4 2 2 2 2 1 1
東京経済大学					
部長 監督 コチ 主務	西倉中村	下持村田	彰正安	俊太郎孝瞳	職員 学学 外部コチ 文化学園大学杉並高
主将 選手 〃 〃 〃 〃 〃	嘉竹福尾石菊山	瀬内田西井池口	なつ七梨あ紗央楓	み海華茜み里香	3 4 4 3 2 2 2
慶應義塾大学					
部長 監督 コチ 主務	平薄友井	野井成上	宏宏峻	隆章明輔	職員 学学 本学学 本学学 湘南高
主将 選手 〃 〃 〃 〃 〃	野岩佐竹磯佐青	村永木崎藤木	優麻友優	貴結衣妃花帆蓉	4 3 3 3 2 2 1
日本女子体育大学					
部長 監督 コチ 主務	角岡岡石	田村部井	和祐麻	也一華琳	職員 学学 本学学 本学学 原高
主将 選手 〃 〃 〃 〃 〃	坂石小鈴福林	本井川木永	真麻真友千	奈琳登香結梨智	3 2 2 2 1 1

## 選手名簿 (女子4)

東海学連	愛知工業大学					東海学連	愛知大学						
	部長 監督 コーチ 主務	近鬼森大	藤頭本西	高薫瑚々	司明子那		1	本学 本学	OB OB	職員 OB OB	滋賀学園高		
	主将 選手	中石細船松小上	畑田川本林田	夏さく静瑞真	海葵星ら香季実		4 3 3 3 2 2 2	山陽女 四天王 松商学 進徳大 浜み修 明徳義	女子高 寺園高 女園高 大瑞穂 松修学 明徳義塾	高 高 高 高 高 高 高	白子 栄徳 相山女 安城南 名経大 四日市 修文女	高 高 高 高 高 高 高	
	朝日大学						関西学連	中部大学					
	部長 監督 コーチ 主務	菅米米岩	嶋塚塚本	康雅結	浩弘暁菜			3	本学 本学	教職 職修	授員 員高	南砺福野高	
	主将 選手	桑栞岩李岩松関	原村本田永	結菜結欣明美優	梨月菜然峰咲花			3 3 3 2 2 1 1	新潟産 白子修 誠村学 明誠 岡山東 松商学	大学附 子高 修高 園女 誠高 業高 商園高	安城学 鎮西学 滋賀知 愛安城 栄蒲郡	高 高 高 高 高 高 高	
	中京大学							同志社大学	神戸松蔭女子学院大学				
	部長 監督 コーチ 主務	松熊伊	山原藤	賢一莉奈	一也奈				1	本学 本学	職 O	員 B	本外 部コ 鹿児島女子高
	主将 選手	近熊菅笹若大久	藤原沼川原平保	美百春真孝透莉乃	奈花菜子実子果				4 3 3 2 2 1 1	進徳女 栄徳 皇學館 遊学館 富田 修学舎 栢山女	女子高 館高 館高 舎高 園高	武蔵野 奈良女 山陽美 済尽誠 谷明徳 代華路	高 高 高 高 高 高 高
	中京学院大学								同志社大学	同志社大学			
部長 監督 コーチ 主務	松横青山村	原谷山村	典泰京	子淳久子	3	本学 本学				学教 教職	授員 員高	本本 本学 学O	
主将 選手	服田堀柳北手寺	部中田野塚嶋	早真美志智彩芽	希優紀帆陽夏生	3 3 2 2 1 1 1	県立岐 高田 開志別 府金武 別府武 和聖				阜田 国際学 部学 院野 園高	九岩 州国 希望 奈良 四華 希望	高 高 高 高 高 高 高	
同志社大学					同志社大学	同志社大学							
部長 監督 コーチ 主務	石久岡片	田保田野	光恭奈	男陽治歩			本本 本学 学O			教 教O	授 授B		
主将 選手	倉乙朝橋塩赤加	寄井田見川賀	麻菜津紗真詩	文帆依子希生織		4 4 3 3 2 2 1						九岩 州国 希望 奈良 四華 希望	

## 選手名簿(女子5)

関西学連	<b>関西学院大学</b>																				
	部長 監督 コーチ 主務	井上 林莉 荻児	上宿 嶋	達雅 紗愛	男司 英子	4	本学 2年 城南	職員 O 母高 出身	員B 校												
	主将 選手	青池 津宮 小秋 竹	木上 隈脇 山田	沙晴 千瑞 悠彩	也美 波穂 香乃	4 4 3 2 1 1	横濱 奈遊 華明 山愛	隼女 良学 頂徳 陽大	人子 館子 義女 塾大	高 高 高 高 高 高											
	<b>近畿大学</b>																				
	部長 監督 コーチ 主務	田玉 藤山	辺置 井下	義佳 優春	隆子 子華	3	本学 本学 本学 誠学	職員 O 学園	員G 高												
	主将 選手	中澤 徳高 田海 中	西田 持橋 熊津 原	珠優 ひ優 光天 千	実希 かり 花里 音春	4 4 3 2 2 1 1	高日 就広 青富 遊	松航 実商 島泰 藍田 富学	業空 業高 業斗 高館	高 高 高 高 高 高											
	<b>龍谷大学</b>																				
	部長 監督 コーチ 主務	伊王	達浩 会	憲元			本学 本学	職員 員													
	主将 選手	上栗 篠原 王山 角松	野屋 原岡 野村	大美 歩佳 洋惠 美有	弥佳 華玉 子奈 美紀	4 4 4 3 2 2	福就 進富 奈中 村富	井実 徳田 良女 学園 田高	業高 高女 高女 子高 子高	高 高 高 高 高											
	<b>立命館大学</b>																				
部長 監督 コーチ 主務	森川 森阿	田面 川部	真美 麻里	樹創 希菜	4	本学 本学 立命	学教 O・職 O・員	授員 治高													
主将 選手	横内 徳神 平麻 篠	山住 林井 原	有美 風菜 菜瑠	沙紅 花舞 美子 里	4 4 3 2 2 1 1	奈就 奈新 就正 智濟	良実 良女 産大 実深 智美	高 高 高 高 高 高 高													
中国学連	<b>関西大学</b>																				
	部長 監督 コーチ 主務	林竹 石小	内田 秀菜	勲強 明美		3	本学 本学 本学	職員 O O 高	員B 校												
	主将 選手	北鈴 赤朝 宮岸 稲	岡木 川野 村本 村	さと 理真 郁葉 紗羽	子布 亜香 奈良 奈	3 3 2 2 1 1 1	土皇 土奈 札姫 芦	佐學 佐良 幌路 屋	女子 女子 女子 大商 業園	高 高 高 高 高 高 高											
	<b>京都産業大学</b>																				
	部長 監督 コーチ 主務	濱村 福西	野上 井川	強巳 博翔 賢太		4	本学 本学 本学	教員 O 学	授員 高												
	主将 選手	藤藤 中佐 片草 吉	本原 山藤 山場 川	小き く紗 鈴美 萌	雪の 希捺 陽月 乃	4 3 3 2 1 1 1	芦山 尽新 聖山 育	屋陽 誠産 和陽	学女 業大 学女 英	高 高 高 高 高 高 高											
	<b>岡山商科大学</b>																				
	部長 監督 コーチ 主務	全王 白古	円杵 紫峻	子甲 苑太		2	本学 本学 本学	准教 O学 学学	授員 生												
	主将 選手	吉福 柳中 坂井	見永 田島 口内	有加 奈依 瞳菜 咲	明高 松倉 就就 岩明	4 3 3 2 1 1		明高 松倉 就就 岩明	誠中 商実 業商 誠	高 高 高 高 高 高											
	<b>岡山大学</b>																				
部長 監督 コーチ 主務	大坂 石大	岩口 川岩	純充 彰純	菜津 彦菜		3	本学 本学 本学	学学 学職	生員 高												
主将 選手	大徳 兼二 山谷 國	岩間 富神 田口 廣	純美 彩亜 日瑛 佳	菜咲 乃美 子穂 奈	3 2 2 1 1 1 2 4		三宇 山松 富宇 明	崎和 山岡 和石	高 高 高 高 高 高 高 高												

# 選手名簿 (女子6)

<b>中国学連</b>	<b>広島大学</b>										
	部 監 コ 主	長 督 チ 務	田 溝 村 山	中 口 井 口	仲 奈 祐 菜 々	和 都 太 子	1	本 本 西	学 学 宮	職 学 東	員 生 生 高
	主 將 選	選 手	松 深 高 岩 渡 岡 天	島 谷 田 邊 田 崎	里 実 真 ち ひ ろ 真	奈 春 咲 央 ひ 弥 光	3 3 3 3 1 1 1	神 倉 姫 倉 長 広 島	戸 敷 路 敷 北 島 女 学 院	高 池 西 陵 陽 台 高 院 高	
	<b>山口大学</b>										
	部 監 コ 主	長 督 チ 務	源 鬼 平 安	田 武 田 井	智 祐 雅 玄	子 輔 晴 岳		本 本 本	学 学 学	職 学 学	員 B B O O
	主 將 選	選 手	橋 草 浮 岡 吉 岩 福	本 野 田 村 永 井	実 菜 遥 美 未 萌 南	菜 子 奈 紀 唯 奈 泉	3 2 2 1 1 1 1 4	龍 荻 岡 宮 久 武 倉	野 山 芳 津 米 雄 青	高 高 高 高 高 高 高 高	
	<b>高知工科大学</b>										
	部 監 コ 主	長 督 チ 務	浜 真 家	田 門 高	美 美 莉 し	穂 穂 那 の	1	本 本 本 本	学 学 学 学	名 誉 学 美	教 授 生 高
	主 將 選	選 手	江 福 福 兒 佐 河 渡	口 島 玉 藤 河 邊	遥 礼 彩 梨 み 雅 貴	奈 子 子 央 き 友 子	4 3 3 3 3 1 1	土 土 土 土 土 土 土	佐 佐 佐 佐 佐 佐 佐	女 女 女 女 女 女 女	子 子 子 子 子 子 子
	<b>松山大学</b>										
部 監 コ 主	長 督 チ 務	小 國 松 渡	松 貞 本 辺	光 直 太	洋 弘 也 陽	1	本 本 本 本	学 学 学 学	職 職 商 業	員 員 員 高	
主 將 選	選 手	山 宮 寺 井 遠 長	本 崎 尾 上 藤 村	幸 風 恵 麻 帆	恵 紗 和 菜 実 弓	3 4 3 3 2 2	濟 津 新 八 粉 柳	美 島 南 浜 河 井	高 高 高 高 高 高		

<b>九州学連</b>	<b>福岡大学</b>											
	部 監 コ 主	長 督 チ 務	今 深 長	村 町 田	律 大 淳	子 吾 一		本 本 本	学 学 学	教 学 学	授 B O B	
	主 將 選	選 手	城 築 齊 野 齊	間 地 藤 田 藤	春 繪 陽 美 智	香 菜 香 奈 佳	2 2 2 1 1		中 村 学 園	女 子 高 高 商 業 高 子 高		
	<b>志学館大学</b>											
	部 監 コ 主	長 督 チ 務	福 永	満 野	到 友 希						2	鹿 児 島 女 子 高
	主 將 選	選 手	福 銭 周 馬 永 西 常	留 瓶 場 野 丸 盤	由 ま 小 美 友 由 莉	依 い 琛 沙 輝 希 唯 加	3 4 4 3 2 2 1		鹿 児 島 城 西 高 高 別 府 溝 部 学 園 高 高 鹿 児 島 城 西 高 高 鹿 屋 女 子 高 高 中 村 学 園 女 子 高			
	<b>熊本学園大学</b>											
	部 監 コ 主	長 督 チ 務	柳 高 平	木 石 李	政 雅 歩	勝 史 步			本 本 本	学 学 学	職 学 学	員 B O B
	主 將 選	選 手	白 森 倉 中 山 出 福	石 川 寄 嶋 口 雲 田	千 千 真 天 美 美	尋 裕 優 音 萌 琴 咲	4 4 2 2 2 2 1		尚 大 尚 慶 別 府 溝 部 学 園 高 高 伊 万 里 名 女 子 高			
	<b>東筑紫短期大学</b>											
部 監 コ 主	長 督 チ 務	矢 矢	野 野	正 理	人 枝						本 中 央 大 学	
主 將 選	選 手	荒 卷 平 石 安 藤 藤	井 木 松 本 藤 崎 村	沙 育 友 理 優 有 美	月 美 架 紗 奈 香 来	2 2 2 2 1 1 1		鹿 児 島 女 子 高 高 鹿 児 島 城 西 高 高 別 府 溝 部 学 園 高 高 鹿 児 島 城 西 高 高 鹿 児 島 女 子 高 高 中 村 学 園 女 子 高				

## 全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部 歴代優勝校等一覧

		男 子		女 子	
		優勝校	MVP	優勝校	MVP
S 2	1927	東京帝国大			
S 3	1928	東京農業大			
S 4	1929	早稲田大			
S 5	1930	立教大			
S 6	1931	山梨高工			
S 7	1932	日本大			
S 8	1933	立教大			
S 9	1934	立教大			
S 10	1935	早稲田大			
S 11	1936	早稲田大			
S 12	1937	早稲田大			
S 13	1938	早稲田大			
S 14	1939	関西学院大			
S 15	1940	早稲田大			
S 16	1941	早稲田大			
S 17	1942	中 止			
S 18	1943				
S 19	1944				
S 20	1945				
S 21	1946			早稲田大	
S 22	1947	早稲田大			
S 23	1948	関西学院大		和洋女大	
S 24	1949	慶應大		和洋女大	
S 25	1950	関西学院大		和洋女大	
S 26	1951	慶應大		和洋女大	
S 27	1952	明治大		大阪薬科大	
S 28	1953	専修大		同志社女大	
S 29	1954	慶應大		同志社女大	
S 30	1955	専修大		同志社女大	
S 31	1956	専修大		専修大	
S 32	1957	専修大	波岡 實	大阪樟蔭大	
S 33	1958	専修大		大阪樟蔭大	
S 34	1959	専修大	江頭 新生	専修大	吉田たみ子
S 35	1960	中央大	三木 圭一	専修大	
S 36	1961	中央大	瀬川 栄治	専修大	大城 昌子
S 37	1962	専修大		中央大	関 正子
S 38	1963	中央大	上野 隆男	専修大	磯村 淳
S 39	1964	専修大	有本 登	専修大	下山 智子
S 40	1965	早稲田大	矢吹 嘉昭	専修大	下山 智子
S 41	1966	中央大	前出 猛男	中央大	浜田 美穂
S 42	1967	愛知工大		中央大	小野恵美子
S 43	1968	専修大	河野 満	専修大	阪本 義枝
S 44	1969	専修大		中京大	大場恵美子
S 45	1970	専修大	阿部 勝幸	専修大	平野美恵子
S 46	1971	福岡大	村上 茂	専修大	
S 47	1972	近畿大	高島 則夫	専修大	阪本 礼子
S 48	1973	近畿大	橋本 正	富士短大	枝野とみえ
S 49	1974	専修大	阿部 博幸	中京大	中原美佐子
S 50	1975	早稲田大	行則 里志	愛知工大	小野 文子
S 51	1976	早稲田大	松井 慎二	愛知工大	鎌倉由美子

		男 子		女 子	
		優勝校	MVP	優勝校	MVP
S 52	1977	近畿大	内田 雅則	専修大	高橋 省子
S 53	1978	近畿大	森 春夫	専修大	嶋内よし子
S 54	1979	日本大	清水 正夫	青学大	塚本 英子
S 55	1980	明治大	渡辺 武弘	近畿大	田村 友子
S 56	1981	明治大	斉藤 清	近畿大	沢田 佳子
S 57	1982	明治大	糠塚 重造	中央大	山下さとみ
S 58	1983	専修大	三上 雅也	中央大	小原 るみ
S 59	1984	大正大	小野 浩彦	青学大	渋谷 美保
S 60	1985	専修大	大瀬 博文	富士短大	生駒日登美
S 61	1986	明治大	渋谷 浩	中央大	安永二三代
S 62	1987	専修大	岩崎 清信	青学大	星野 美香
S 63	1988	専修大	岩崎 清信	青学大	下長 智子
H 1	1989	明治大	渋谷 浩	富士短大	生原 洋子
H 2	1990	専修大	橋本 正浩	青学大	高橋 頼子
H 3	1991	中央大	矢島 淑雄	青学大	河合 雅世
H 4	1992	中央大	板垣 孝司	青学大	横田 亜希
H 5	1993	明治大	中田 幸信	青学大	河合 雅世
H 6	1994	愛知工大	今枝 一郎	中央大	浜田華奈子
H 7	1995	明治大	田崎 俊雄	近畿大	山田真友美
H 8	1996	明治大	田崎 俊雄	大正大	塩見亜矢子
H 9	1997	明治大	遊澤 亮	愛知工大	西飯 由香
H10	1998	明治大	遊澤 亮	専修大	久保 光恵
H11	1999	愛知工大	真田 浩二	中央大	藤田 由希
H12	2000	愛知工大	遊佐 充裕	淑徳大	潮崎 由香
H13	2001	青森大	宋 海偉	淑徳大	藤井 寛子
H14	2002	青森大	三田村宗明	淑徳大	潮崎 由香
H15	2003	青森大	陳 晨	淑徳大	藤井 寛子
H16	2004	早稲田大	下山 隆敬	淑徳大	陳 微娜
H17	2005	青森大	張 一博	日本大	福岡 春菜
H18	2006	青森大	張 一博	淑徳大	山梨 有理
H19	2007	早稲田大	時吉 佑一	青学大	山崎 知春
H20	2008	青森大	大矢 英俊	朝日大	大野 茜
H21	2009	明治大	水谷 隼	淑徳大	山梨 有理
H22	2010	青森大	松平 賢二	淑徳大	石垣 優香
H23	2011	明治大	水谷 隼	淑徳大	石垣 優香
H24	2012	明治大	平野 友樹	東京富士大	池田 好美
H25	2013	愛知工大	森本 耕平	淑徳大	松澤 菜里奈
H26	2014	明治大	平野 友樹	淑徳大	丹羽 美里
H27	2015	愛知工大	藤村 友也	専修大	安藤みなみ
H28	2016	明治大	酒井明日翔	早稲田大	阿部 愛莉
H29	2017	明治大	森蘭 政崇	早稲田大	阿部 愛莉
H30	2018				

・MVPは、「優勝に最も貢献した選手」で、平成19年までは「敢闘賞」でしたが、平成20年より「殊勲賞」と名称変更しました。  
調査できた限りを記載しています。

## 全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部 優勝回数一覧表

男 子	優勝回数	順位
専 修 大	17	1
明 治 大	17	1
早 稲 田 大	14	3
青 森 大	7	4
中 央 大	6	5
愛知工業大	6	5
近 畿 大	4	7
立 教 大	3	8
関西学院大	3	8
慶應義塾大	3	8
日 本 大	2	11
東京帝国大	1	12
東京農業大	1	12
山 梨 高 工	1	12
福 岡 大	1	12
大 正 大	1	12
合 計	87	

女 子	優勝回数	順位
専 修 大	15	1
淑 徳 大	11	2
青山学院大	9	3
中 央 大	8	4
和洋女子大	4	5
東京富士大(旧・富士短期大)	4	5
同志社女子大	3	7
近 畿 大	3	7
愛知工業大	3	7
大阪松蔭大	2	10
中 京 大	2	10
早 稲 田 大	2	10
大阪薬科大	1	13
大 正 大	1	13
日 本 大	1	13
朝 日 大	1	13
合 計	70	



## 歓迎

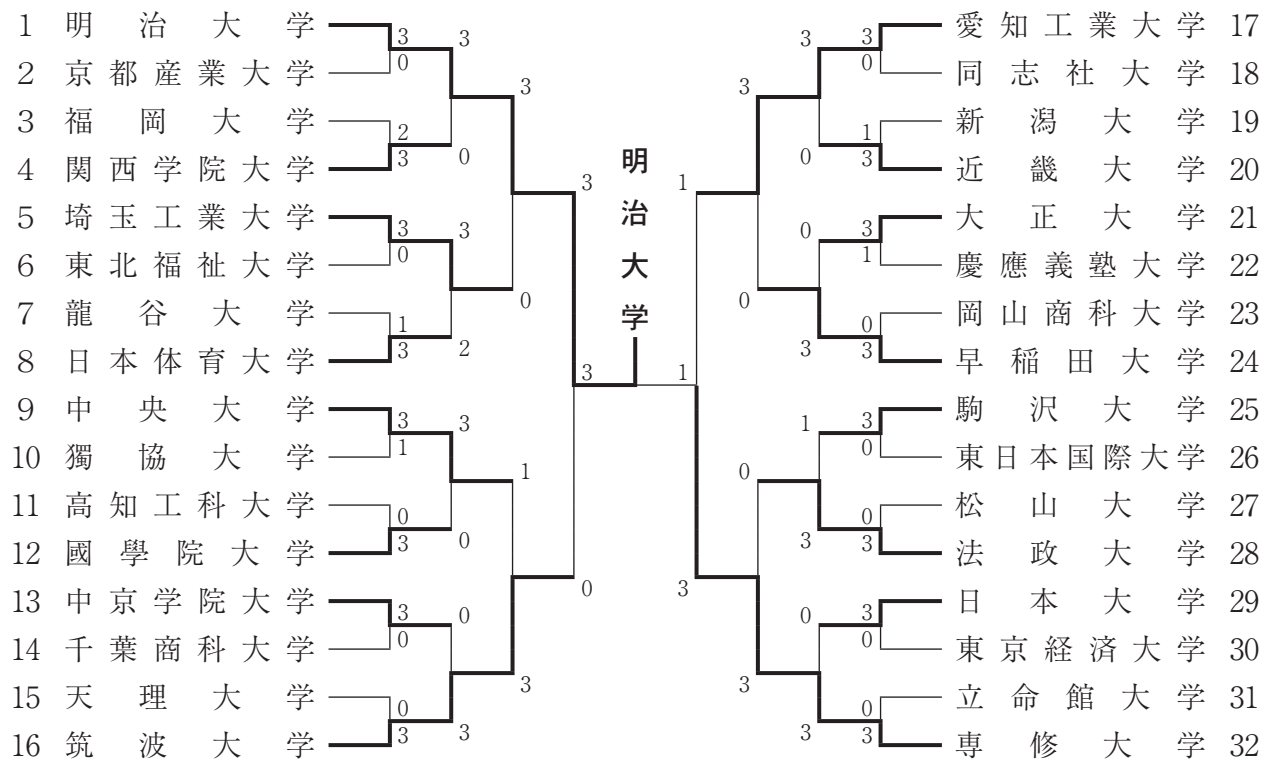
### 第88回 全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部 関東学生卓球連盟一同

会 長	鈴木 一 雄				
副 会 長	齊 藤 進	西 村 卓 二	細 井 孝 一	河 原 智	
常任相談役	松 崎 キミ代				
顧 問	兒 玉 圭 司	森 武	等々力 肇	波 岡 實	
	伊 澤 孝	甘 竹 秀 雄	渋谷 五 郎		
参 与	原 田 宜 亮	山 本 義 徳	武 山 嘉 成	横須賀 成 良	
理 事 長	黒 羽 隆 二				
副 理 事 長	鄭 泰 應	氏 田 知 孝	鈴木 達 也		
理 事	渡 邊 勝 美	櫻 井 茂 雄	宮 本 勝 典	太 田 秀 明	
	佐々木 修	沼 田 政 之	多 賀 康 之	小 野 博 良	
	古 谷 修 一	池 田 由美子	佐 藤 真 二	板 垣 賢 一	
	恒 川 明 久	矢 島 淑 雄	江 尻 雄 一	高 山 幸 信	
	人 見 剛	高 宮 啓	長 崎 隆 志	永 山 健 一	
	長 田 拓 也				
会 計 監 査	小 林 操	君 波 範 明			
幹 事 長	島 田 翔 太				
副 幹 事 長	渡 辺 玲 史				
会 計	西 山 北 大				
書 記	荒 井 咲 季				
幹 事	小 見 真	宮 崎 孝一郎	黒 目 和 樹	巽 晶太郎	
	鈴木 美 桜	堀 津 有 貴	千 葉 雅 也		

# 第87回全日本大学総合卓球選手権大会（団体の部）

平成29年7月6日(木)～9日(日)  
北海道立総合体育センター

## 男子決勝トーナメント（MT）



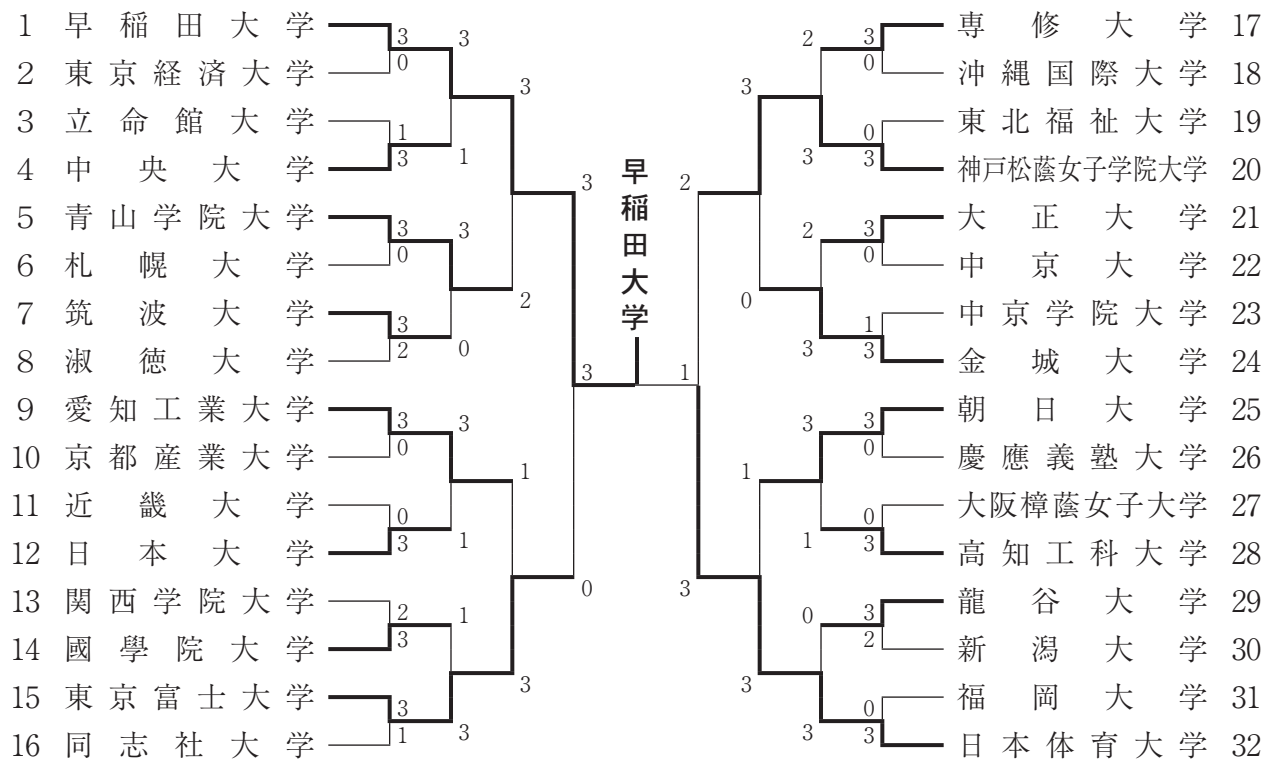
男子 決勝トーナメント 決勝		ランキング	
明治大学	3-1 専修大学	1	明治大学
T 龍崎 東寅 3	{ 14 - 12 11 - 9 12 - 10 - - }	0	田添 響
2 森蘭 政崇 3	{ 10 - 12 12 - 10 11 - 8 11 - 7 - }	1	田添 健汰
M 森蘭 政崇 1	{ 6 - 11 11 - 5 7 - 11 9 - 11 - }	3	田添 健汰 郡山 北斗
4 酒井明日翔 3	{ 11 - 9 11 - 7 11 - 7 - - }	0	及川 瑞基
L 渡辺 裕介	{ - - - - - }		郡山 北斗
		2	専修大学
		3	愛知工業大学
		4	筑波大学
		5	中央大学
		6	早稲田大学
		7	法政大学
		8	埼玉工業大学

殊勲賞 森蘭 政崇 (明治大学)

2017年7月9日(日) 13:45~16:40

# 第87回全日本大学総合卓球選手権大会（団体の部）

## 女子決勝トーナメント（WT）



女子 決勝トーナメント 決勝		決勝		ランキング	
早稲田大学	3-1	日本体育大学		1	早稲田大学
T 阿部 愛莉 3	{ 11-5, 9-11, 6-8, 12-10 }	2 谷岡あゆか		2	日本体育大学
2 鎌田 那美 3	{ 11-7, 8-11, 5-11, 11-9, 11-9 }	2 前瀧 美音		3	神戸松蔭女子学院大学
M 田中 千秋 1	{ 11-8, 5-11, 9-11, 11-13 }	3 谷岡あゆか 高橋 梓海		4	東京富士大学
4 徳永 美子 3	{ 11-2, 11-7, 11-5 }	0 竹前裕美子		5	青山学院大学
L 田中 千秋	{ }	相原なつみ		6	愛知工業大学
				7	朝日大学
				8	金城大学

殊勲賞 阿部 愛莉 (早稲田大学)

2017年7月9日 (日) 13:50~16:53

# 平成29年度 第84回全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部 ランキング

平成29年10月26日（木）～10月29日（日）  
所沢市民体育館

## 男子シングルス

- 1位 森 菌 政 崇 (明 治 大 学・4)
- 2位 吉 村 和 弘 (愛 知 工 業 大 学・3)
- 3位 三 部 航 平 (専 修 大 学・2)
- 4位 郡 山 北 斗 (専 修 大 学・3)
- 5位 田 添 健 汰 (専 修 大 学・4)
- 6位 上 村 慶 哉 (早 稲 田 大 学・4)
- 7位 及 川 瑞 基 (専 修 大 学・2)
- 8位 緒 方 遼 太 郎 (早 稲 田 大 学・1)
- 9位 酒 井 明 日 翔 (明 治 大 学・3)
- 10位 定 松 祐 輔 (中 央 大 学・4)
- 11位 坪 井 勇 磨 (筑 波 大 学・3)
- 12位 吉 田 大 輔 (中 央 大 学・1)
- 13位 松 山 祐 季 (愛 知 工 業 大 学・1)
- 14位 宮 本 幸 典 (中 央 大 学・4)
- 15位 渡 辺 裕 介 (明 治 大 学・3)
- 16位 福 田 修 也 (日 本 大 学・3)

## 女子シングルス

- 1位 安 藤 みなみ (専 修 大 学・3)
- 2位 奥 下 茜 里 (日 本 大 学・2)
- 3位 前 瀧 初 音 (東 京 富 士 大 学・4)
- 4位 田 口 瑛 美 子 (筑 波 大 学・2)
- 5位 朝 田 茉 依 (同 志 社 大 学・2)
- 6位 瀬 山 咲 希 (中 央 大 学・2)
- 7位 谷 岡 あ ゆ か (日 本 体 育 大 学・3)
- 8位 石 川 梨 良 (青 山 学 院 大 学・2)
- 9位 鎌 田 那 美 (早 稲 田 大 学・2)
- 10位 美 濃 口 千 夏 (中 央 大 学・3)
- 11位 阿 部 愛 莉 (早 稲 田 大 学・3)
- 12位 山 本 怜 (中 央 大 学・4)
- 13位 打 浪 優 (神 戸 松 蔭 女 子 学 院 大 学・3)
- 14位 高 橋 梓 海 (日 本 体 育 大 学・3)
- 15位 徳 永 美 子 (早 稲 田 大 学・3)
- 16位 上 野 大 弥 (龍 谷 大 学・3)

## 男子ダブルス

- 1位 {定 松 祐 輔 (中 央 大 学・4)  
宮 本 幸 典 (中 央 大 学・4)}
- 2位 {森 菌 政 崇 (明 治 大 学・4)  
渡 辺 裕 介 (明 治 大 学・3)}
- 3位 {片 岡 弘 紀 (筑 波 大 学・4)  
梅 崎 光 明 (筑 波 大 学・2)}
- 4位 {稲 嶋 俊 介 (埼 玉 工 業 大 学・4)  
千 葉 悠 平 (埼 玉 工 業 大 学・3)}
- 5位 {田 添 健 汰 (専 修 大 学・4)  
田 中 博 己 (専 修 大 学・4)}
- 6位 {上 村 慶 哉 (早 稲 田 大 学・4)  
緒 方 遼 太 郎 (早 稲 田 大 学・1)}
- 7位 {高 杉 東 志 (中 央 大 学・3)  
一ノ瀬 拓 巳 (中 央 大 学・2)}
- 8位 {高 橋 拓 巳 (中 央 大 学・3)  
高 橋 徹 (中 央 大 学・2)}

## 女子ダブルス

- 1位 {安 藤 みなみ (専 修 大 学・3)  
枝 松 亜 実 (専 修 大 学・1)}
- 2位 {伊 藤 佑 里 子 (中 央 大 学・3)  
瀬 山 咲 希 (中 央 大 学・2)}
- 3位 {小 室 聖 (日 本 大 学・3)  
奥 下 茜 里 (日 本 大 学・2)}
- 4位 {秋 田 佳 菜 子 (中 央 大 学・3)  
森 田 彩 音 (中 央 大 学・2)}
- 5位 {中 澤 紬 (中 央 大 学・2)  
弓 立 美 沙 輝 (中 央 大 学・1)}
- 6位 {前 瀧 美 音 (日 本 体 育 大 学・4)  
三 橋 愛 可 (日 本 体 育 大 学・3)}
- 7位 {金 子 碧 衣 (早 稲 田 大 学・2)  
鎌 田 那 美 (早 稲 田 大 学・2)}
- 8位 {石 山 美 帆 (金 城 大 学・3)  
浅 野 美 慧 (金 城 大 学・2)}

## 最優秀新人選手賞

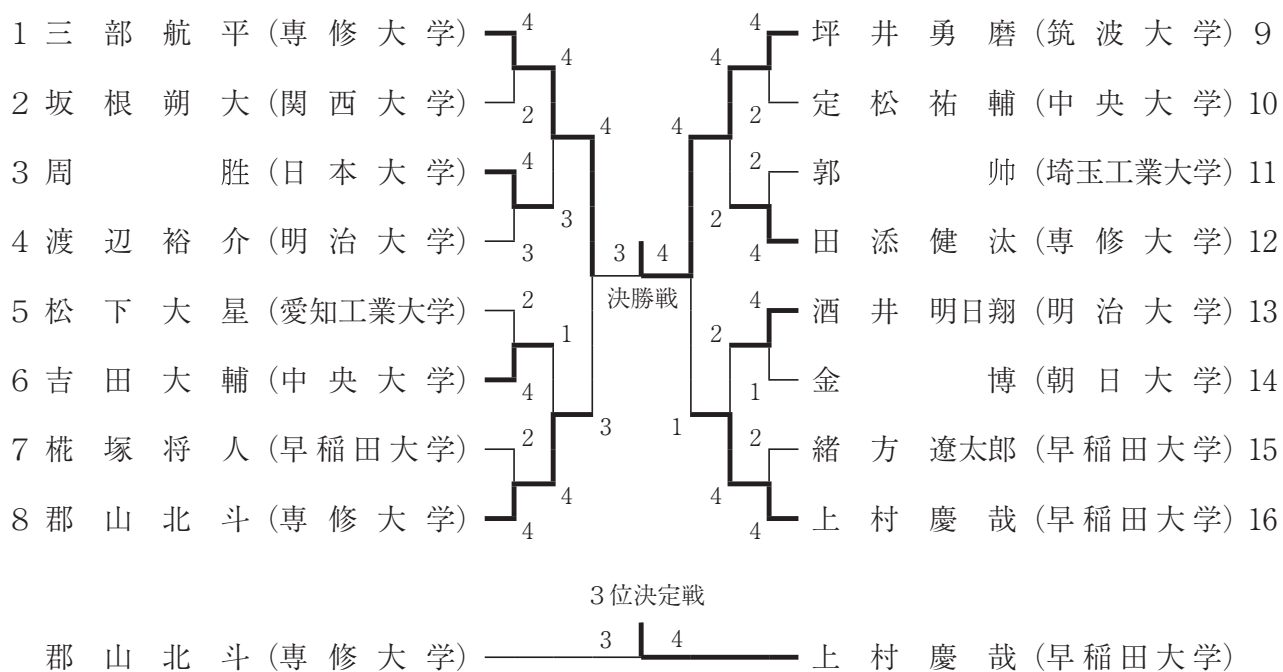
男子 緒 方 遼 太 郎 (早 稲 田 大 学・1)

女子・該当者なし

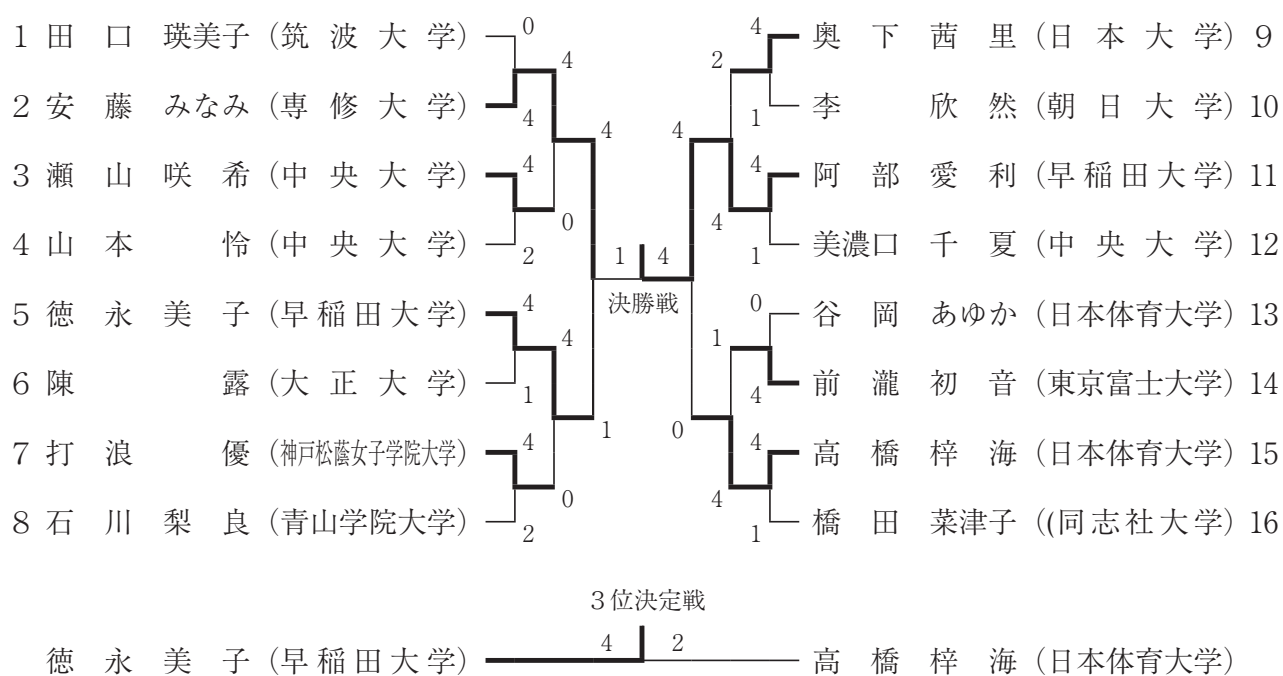
# 第14回・全日本学生選抜卓球選手権大会

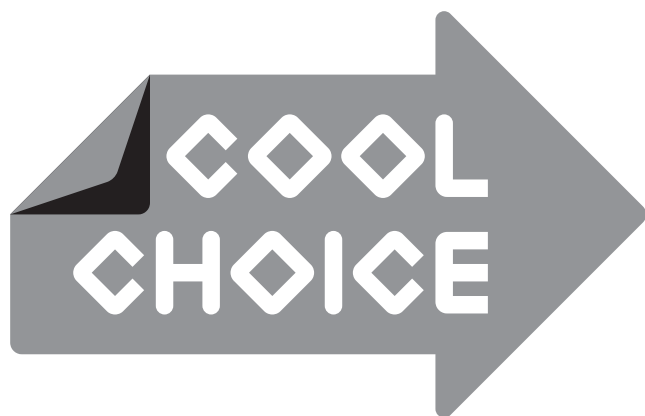
平成29年11月24日(金)・25日(土)  
東和薬品RACTABドーム

## 男子・決勝トーナメント



## 女子・決勝トーナメント





未来の  
ために、  
いま選ぼう。



## いつまでもスポーツが楽しめる環境を。 温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE (=賢い選択)」

「COOL CHOICE」は、日々行っている選択に、  
「温室効果ガス排出量を抑えるモノ・コトであるか？」  
という視点を加えて、未来のために、“賢い選択”をしていこう！  
という取り組みです。

日常の小さな選択の積み重ねが、  
大きな変化につながります。  
ますます重要になってくる、ひとりひとりの選び方。  
“賢い選択”のヒントは、この矢印の先にあります。



COOL CHOICE 検索



公益財団法人 日本卓球協会は、地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE」に参加しています。

# 祝

第88回全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部  
選手皆様のご活躍をお祈りいたします

## 関東学連協力審判員

(東京都)

飯塚ひろみ 池島孝子 池田千晶 板垣洋子 井上愛子  
今井俊明 内野ひとみ 大前ケイ子 貝沼正三  
片寄慶子 唐澤以久子 北原京子 五屋納子 近藤綾子  
酒井千鶴子 櫻田喜久子 四ノ宮由紀子 高橋喜治  
立崎玉枝 富永忠男 野津宏子 松尾高顕 三浦弘子  
武藤弘佳 目時敦子 八峠正規 横尾文代

(埼玉県)

市川 輝子 大内 俊恵 梶山 佐代子 後藤 幸子  
高橋 博子 瀬戸山 ゆみ子 田嶋 秀夫  
内藤 美枝 早川 幸子 平賀 定雄 藤田 進  
星野 智子 神酒井 節 山口 由美

(神奈川県)

長井 渉

関東学生卓球連盟 普及・ルール委員会

佐々木 修 杉本 豊久 鈴木 静香

# 祝

## 第88回

### 全日本大学総合卓球選手権大会（団体の部）

みなさんの活躍を心から  
祈念いたします

一般社団法人 東京都卓球連盟



会 長	梅原 誠			
副 会 長	齊藤 進	小川 敏夫	吉田 武	
理 事 長	山本 昇治			
副理事長	水島 潤子	戸塚 鉄生	畠山講史郎	
	唐橋 和之	斎藤 信夫		
監 事	原田 宜亮	田中 鍛		



# 祝

第88回 全日本大学総合卓球選手権大会 団体の部

参加選手の皆さんのご健闘を祈ります

## 千葉県卓球連盟

会 長 佐野 暢俊  
副 会 長 島根 輝治 鵜澤 久朗  
荒明 昭 渡辺 澄子  
理 事 長 大家 仁  
事務局長 安西弥一郎  
千葉県卓球連盟員一同

# 歓 迎

## 第88回全日本大学総合卓球大会 (団体の部)

選手皆様のご活躍をお祈りいたします

## 神奈川県卓球協会

会 長 山口 宇宙  
副 会 長 小林 秀行 河原 智 近藤 欽二 松本 益雄  
市川 政男 武居 和子 柏木 眞子  
理 事 長 鈴木 一  
副理事長 永島 猛 丸山 茂樹 小川 道男 平岡可奈之  
大笹 久夫  
事務局長 加賀谷 修

祝

第88回全日本大学総合卓球選手権大会（団体の部）

# 早稲田大学稲門卓球会

早稲田大学稲門卓球会

会長 木村 興治

副会長 伊澤 孝

小林 健一

河原 智

小澤 まゆみ

幹事長 松谷 浩史

早稲田大学卓球部ホームページ

URL: <http://wasedatt.jp/>



祝

第88回・全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部

選手の皆様のご健闘をお祈りいたします

中央大学 白門卓球会

会長 鵜澤 廣一

祝

第88回・全日本大学総合卓球選手権大会  
(団体の部)

選手の皆様のご健闘をお祈り致します

日本大学 桜門卓球会

会長 外谷 寅雄

祝

第88回 全日本大学総合卓球選手権大会 (団体の部)

日本体育大学 卓球部

體 日本体育大学  
Nippon Sport Science University

祝

第88回 全日本大学総合卓球選手権大会  
団体の部

御協賛名簿

株式会社 スヴェンソン

明治大学 体育会 卓球部OB会  
(駿台卓球会)

明治大学 体育会 卓球部

専修大学 体育会 卓球部

筑波大学 体育会 卓球部

法政大学 体育会 卓球部

法政大学 体育会 卓球部 OB会

埼玉工業大学 卓球部

祝

第88回 全日本大学総合卓球選手権大会  
団体の部

御協賛名簿

日本大学 保健体育審議会 卓球部

駒澤大学 体育会 卓球部

國學院大學 卓球部 OB会

大正大学 卓球部

東洋大学 卓球部

慶應義塾大学 体育会 卓球部

東京経済大学 体育会 卓球部

祝

第88回 全日本大学総合卓球選手権大会  
団体の部

御協賛名簿

東京富士大学 卓球部 応援会

青山学院大学 卓球部 OBOG会

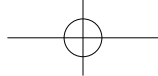
青山学院大学 体育会 卓球部

日本女子体育大学 卓球部

立教大学 体育会 卓球部 OB会

平成27年度 日本学生卓球連盟 幹事長  
我妻 一輝 (中央大学卒)

平成27年度 関東学生卓球連盟 幹事長  
鈴木 肇 (早稲田大学卒)



祝

第88回 全日本大学総合卓球選手権大会  
団体の部

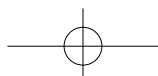
選手の方々のご健闘をお祈り致します

関東学生OB・OG卓球連盟

会 長 鈴木 一雄

理事長 多賀 康之

MEMO .....



MEMO .....



# 平成30年度 日本学生卓球連盟 役員名簿

(平成30年6月24日現在)

会 副 参 顧 参 監 理 副 理 OB・OG	長 事 問 与 役 長 長 理 事	兒 松 河 吉 洪 鈴 齋 中 西 久 北 氏 野 渡 宮 小 森 西 森 小 大	玉 原 本 村 田 谷 木 藤 嶋 村 保 里 田 嶋 辺 崎 見 瀬 村 大 林 城	圭 曉 秀 耕 房 五 郎 一 進 常 卓 陽 則 孝 志 玲 孝 一 郎 真 平 大 成 平 輝	司 美 幸 作 彦 郎 夫 二 陽 則 孝 志 史 郎 真 平 大 成 平 輝	田 遠 久 松 北 鈴 木 牛 本 米 濱 山 中 秋	代 藤 保 崎 原 盛 夫 キミ 代 滋 夫 達 也 山 幸 彦 間 雅 弘 穂 健 一 俊 輝 栗	造 武 鈴 木 一 佳 宏 柴 田 幸 男 岡 部 泰 治 原 田 宜 亮 黒 羽 隆 二 智 治 穂 島 田 翔 太 高 崎 謙 也 塚 田 敬 介 井 上 恵 莉 奈	高 島 規 郎 柴 田 幸 男 岡 部 泰 治 原 田 宜 亮 中 村 秀 樹 佐 藤 真 二 豊 川 波 高 崎 謙 也 松 浦 秀 哉 塚 田 敬 介 井 上 恵 莉 奈
--	---	---	--	---	--	--	--	---	--

## 日本学生卓球連盟 及び 各地区学生卓球連盟 所在地一覧表

各地区学生卓球連盟	郵便番号	住 所	電話番号
			F A X 番号
日本学生卓球連盟	〒 150-0041	東京都渋谷区神南1-4-2 神南ハイム402号	03-3496-9688 03-3496-9668
北海道学生卓球連盟	〒 060-0017	北海道札幌市北区北17条西6 北海道大学卓球部内	011-222-7677 011-222-7677
東北学生卓球連盟	〒 981-0943	宮城県仙台市青葉区国見1-8-1 東北福祉大学H3GYM	022-274-0788 022-274-0788
北信越学生卓球連盟	〒 920-1164	石川県金沢市角間町 金沢大学学生課付卓球部内	090-2141-6808
関東学生卓球連盟	〒 150-0041	東京都渋谷区神南1-4-2 神南ハイム402号	03-3496-9600 03-3496-9668
東海学生卓球連盟	〒 464-0071	愛知県名古屋市千種区若水3-2-12 愛知工業大学名電高校内	052-722-3355 052-722-3788
関西学生卓球連盟	〒 532-0011	大阪府大阪市淀川区西中島3-20-8 新和ビル401号	06-6886-3308 06-6886-3309
中国学生卓球連盟	〒 739-0046	広島県東広島市鏡山1-3-2 広島大学体育会卓球部内	
四国学生卓球連盟	〒 790-0826	愛媛県松山市文京町4-2 松山大学卓球部内	
九州学生卓球連盟	〒 812-0044	福岡県福岡市博多区千代4-29-46 アストールビル7F	092-631-2037 092-631-2037

# 立石ガクブチ店 特別協賛！優勝校特別賞！

「インカレから世界へ！」感謝を忘れず感動を与えるプレーヤーになってください！

## 心に感謝と誇りを。

毎年、ご理解頂き当店の額縁をご利用頂き感謝です。この特別賞企画の始まりは第82回福岡大会がキッカケでした。、地元企業としての応援の意を込めて当店の出来る事をとの想いから始めました。

趣旨は「感謝の気持ちを大切にできる選手の心を育てる」という事です。優勝という華やかな結果の背景には、自分が流してきた汗と涙、卓球に費やした時間、両親、家族、監督、コーチ、大学の理解、一緒に戦った仲間、試合に出たくても出れない仲間たちの気持ち・・・本当に沢山の人の支えがあつての結果です。



その結果の結晶として形に残るものが「賞状とメダル」です。沢山の想いと気持ちの詰まったこの賞状とメダルを最高の形（額装）で残す事により、いつまでもこの時の感謝と感動を持ち続け「心の誇り」として、この先の人生に活かしてもらいたいという趣旨のもとに、当店の出来る「応援」としてこの優勝校特別賞企画にご協賛させて頂いております。また、選手だけではなく関わった人々の「心の誇り」としても残って行く事を心より祈っております。

ここ数年、日本の卓球は目覚ましい活躍と素晴らしい結果を次々と残しています。先日、ジャパンオープン北収集大会、男子シングルスで優勝された張本選手の優勝インタビューは「恩返しができた」という感謝の意が込められたものでした。やはり世界で勝つ選手は「感謝」の心を持っている。この特別賞も感謝を持ち続けることができる心を育てる一助と慣れれば幸いに存じます。



福岡大会から7年間、一切の妥協をせず想いを込めてこの特別賞をご協賛させて頂いております。これからも「心」を持った選手がこのインカレから育って行くよう常に最高のものをご提供出来るよう精進して参ります。

今年も、全国各地から参加された皆様の熱い戦いを期待し、応援の言葉とさせて頂きます。健闘を祈る！！

創業大正十年 立石ガクブチ店  
四代目 店主 立石イオタ良二

2018 東京インカレ × 立石ガクブチ店 オリジナルコラボTシャツ！！ 会場内 立石ガクブチ店ブースにて

## 大会記念Tシャツ 1枚 2,500円 (限定 200枚)